

取扱説明書(WEB)

タブレット

型番:TM102M4N2-B



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ソフトウェアの更新により画面の表示が変更になる場合があります。この取扱説明書と表示が異なる場合は、実際の表示に従って操作、設定してください。
- ヘルプガイドの使いかたは、「[ヘルプガイドについて P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

ヘルプガイドについて

ここでは「ヘルプガイド」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

ーヘルプガイドについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

— 検索について



⑦ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑧ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、ヘルプガイド内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用の前に.....	7
安全上の注意.....	7
共通のお願い.....	12
本製品についてのお願い.....	14
充電についてのお願い.....	16
Bluetooth [®] 機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い.....	17
使用環境について.....	20
ご使用前の確認と準備.....	21
各部の名称と機能.....	21
付属品.....	24
ホーム画面(初期画面)について.....	25
充電する.....	29
microSD カードの取り付け・取り外し.....	32
Wi-Fi の設定.....	34
基本的な使いかた.....	37
基本的な使いかた.....	37
基本操作(本体).....	38
タッチパネルの使いかた.....	42
アプリをインストールする.....	45
文字を入力する.....	47

ホーム画面のカスタマイズ.....	54
アプリについて.....	63
アプリについて.....	63
設定について.....	64
設定について.....	64
ネットワークとインターネット.....	65
接続済みのデバイス.....	68
アプリ.....	70
通知.....	72
バッテリー.....	73
ストレージ.....	75
音.....	77
ディスプレイ.....	79
壁紙.....	81
ユーザー補助.....	83
セキュリティ.....	85
プライバシー.....	88
位置情報.....	90
緊急情報と緊急通報.....	92
パスワードとアカウント.....	94
Digital Wellbeing と保護者による使用制限.....	96
Google.....	97

システム.....	100
タブレット情報.....	102
お手入れ.....	104
お手入れ.....	104
こまったときは.....	105
こまったときは.....	105
こんなときは.....	106
初期化する.....	110
その他の情報.....	112
仕様.....	112
保証とアフターサービス.....	114
商標.....	115
お問い合わせ.....	116

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [危険 P8](#)

→ [警告 P8](#)

→ [注意 P11](#)

図記号の意味

誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、以下のように区分しています。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

お守りいただく内容を、区分して説明しています。

 分解してはいけないことを示す記号です。	 禁止を示す記号です。
 必ず行うことを示す記号です。	 ぬれた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。	 水ぬれ禁止

危険

本製品、付属品の取り扱いについて

 禁止	・ 本製品は、高温や熱がこもる場所(火のそば、暖房機器の近く、布団の中、直射日光下、車内など)で使用・保管しない ・ 電子レンジや IH 調理器、圧力鍋の中や近くに置かない ・ 砂や土の上に直接置かず、汚れた手で触れない 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	・ 本製品に強い力を加えたり、壊したりしない 火災、やけど、けがなどの原因となります。
 分解禁止	・ 分解、改造をしない 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 水ぬれ禁止	・ 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)でぬらさない、ぬれた状態で使用しない、充電しない ・ 風呂場などの水にぬれる場所では使用しない、充電しない 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
 禁止	・ 火の中に投入したり、熱を加えたりしない ・ 鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)でたたいたり、踏みつけたりしない 火災、やけど、けがなどの原因になります。
 必ず実施	・ 本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受ける 失明や体調不良などの原因になります。

警告

 禁止	・ カメラのレンズに直射日光などを長時間当てない 火災、やけど、けがなどの原因になります。
---	---

 禁止	・ 高温環境下での使用や保管、充電しながら長時間使用しない バッテリーの劣化が早まる場合があります。
 必ず実施	・ 病院での使用については、各医療機関の指示にしたがう 電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因になります。 使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
 必ず実施	・ 通知音が鳴っているときは、必ず本製品を耳から離す 大音量を長時間聞くと、難聴の原因になります。 イヤホンでゲームや音楽を楽しむときは、音量を適切に調整してください。
 必ず実施	・ 心臓の弱い方は、通知音量を下げる 突然の通知音に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因になります。
 必ず実施	・ 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響について確認の上使用する 電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因になります。
 必ず実施	・ 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切る 本製品の電波が、医療機器や自動制御機器に悪影響を与える原因になります。特に、補聴器や埋込み型心臓ペースメーカー、除細動器などを使用している方は、事前に機器のメーカーや販売店へ電波の影響について確認してください。
 必ず実施	・ 本製品を破損したときは、割れたガラスや露出した本製品の内部に注意する やけど、けが、感電などの原因になります。
 必ず実施	・ バッテリーが液もれしたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から離す 発火、破裂などの原因になります。
 必ず実施	・ ペットなどが本製品に噛みつかないよう注意する 火災、やけど、けがなどの原因になります。
 必ず実施	・ 接続端子が異物(金属片や鉛筆の芯など)に触れたり、内部にほこりが入らないようにする 火災、やけど、けがなどの原因になります。
 禁止	・ 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしない 火災、やけどなどの原因になります。

 必ず実施	・ 引火性ガスや粉じんがある場所では、本製品の電源を切り、充電を中止する 引火性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因になります。
 必ず実施	・ ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示にしたがう 爆発や火災などの原因になります。 ガソリンスタンドでは充電しないでください。使用する場合は落下に注意し、給油中の操作は避けてください。
 必ず実施	・ 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は使用を中止する 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 禁止	・ ライトを人の目に近づけて点灯、発光させない 乳幼児には、十分な距離を保って使用してください。 目に強い光を当てると、視力に悪影響を与えたり、驚いてけがをするおそれがあります。
 禁止	・ 自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光させない 事故などの原因になります。
 禁止	・ 点滅を繰り返す画面を長時間見ない けいれんや意識喪失などの原因になります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

 必ず実施	・ 埋込み型心臓ペースメーカーや除細動器を装着している場合は、装着部から本製品を 15cm 以上離して使用する ・ 医療機関外で他の医用電気機器を使用する場合は、電波の影響について機器メーカーに確認する ・ 周囲の人と 15cm 未満に近づく可能性があるときは、本製品を機内モードまたは電源オフに切り替える ・ 医療機関内では、施設の指示にしたがって使用する 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因になります。
---	---

⚠ 注意

 禁止	・ 本製品から液体がもれた場合は、皮膚や衣類に触れないようにする 目や口に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
 必ず実施	・ 使用中に皮膚に異常が出た場合は、すぐに使用を中止し、医師に相談するかゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
 必ず実施	・ スピーカーには磁気があるため、カッターの刃やホチキスの針などの金属片が付着していないか確認する 付着物により、けがなどの原因になります。
 必ず実施	・ ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとる 視力低下などの原因になります。

— 規制に関する情報

ワイヤレス通信機能を搭載した本製品は、日本の無線周波数と安全規格に適合しています。

— 技術基準適合証明について

本製品は、電波法に基づく技術基準に適合しています。

電子的な技術基準適合認定マークおよび番号は[設定]→[システム]→[規制及び安全性]に表示しています。

— 電波障害自主規制について

本製品は、VCCI 協会の基準に基づくクラス B 機器です。適合マークをタブレットの画面に電子的に表示しています。電子的な適合マークは[設定]→[システム]→[規制及び安全性]に表示しています。

本製品は家庭用です。ラジオやテレビの近くで使うと、受信障害が起こることがあるため、取扱説明書にしたがって正しく使用してください。

共通のお願い

—水をかけないでください。

本製品、付属品は防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはお避けください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり無償交換に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

—お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

- ・ 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ・ ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

—端子(タブレット本体の外部接続端子)の手入れは綿棒や布ではできません。

- ・ 端子(タブレット本体の外部接続端子)がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。
- ・ USB Type-C™ ポートは USB Type-C™ ポート用接点研磨ツール、接続端子用掃除ブラシ、接点復活剤を使用してください。
- ・ イヤホンジャックは歯間ブラシや接点復活剤を使用してください。

—エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露した結果、内部が腐食し故障の原因となります。

—本製品などに無理な力がかからないように使用してください。

多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、バッテリーなどの発熱、破損、故障の原因となります。

また、外部接続機器を外部接続端子に差したままの状態では不安定な場所に置いたり、移動させたりしないでください。破損、故障の原因となります。

—液晶パネルには、画面の一部に欠点(黒い点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。

これは故障ではありませんのでご了承ください。

—ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。

傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。

—改造された本製品は絶対に使用しないでください。

—自動車などの運転中には使用しないでください。

運転中に携帯端末を手で保持しての使用や画面の注視は、道路交通法で禁止されています。

—ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし、保証の対象外になります。

—データ通信中は、本製品を身体から 15cm 以上離してご使用ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

関連ページ

- [本製品についてのお願い P14](#)
- [充電についてのお願い P16](#)

本製品についてのお願い

— ディスプレイの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。
ディスプレイが破損する原因となります。

— 極端な高温、低温は避けてください。

温度は 0℃～40℃、湿度 20% ～ 80%（結露なきこと）の範囲でご使用ください。

— 高温環境下での使用や保管、充電しながら長時間使用しないでください。

バッテリーの劣化が早まる場合があります。（[使用環境について P20](#)）

— 2.4GHz の Wi-Fi および Bluetooth[®] 使用時では、一般の電話機やテレビ、ラジオやほかの 2.4GHz 使用製品等をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。

— 本製品に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いします。

万が一登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

— 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

故障、破損の原因となります。

— 外部接続端子などに外部接続機器を接続する際、斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。

故障、破損の原因となります。

— 使用中や充電中に本製品が温かくなることがありますが、異常ではありません。

— カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。

退色、焼付きを起こす場合があります。

— 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。

キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

— 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。

強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

— バッテリーの使用時間は、使用環境やバッテリーの劣化度により異なります。

— 長期間使用しないときは、次の点にご注意ください。

バッテリー残量が 0% の状態で長期間保管すると、バッテリー性能が劣化して故障の原因になります。

関連ページ

- [充電についてのお願い P16](#)

充電についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(0℃～40℃)の場所で行ってください。
 - 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
 - 充電中、充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
 - 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
 - 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
- 故障の原因となります。

関連ページ

- ・ [本製品についてのお願い P14](#)

Bluetooth®機能および Wi-Fi 機能を使用する場合のお願い

— Bluetooth®機能についてのお願い

■本製品は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。

■Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏えいが発生しましても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth®機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. ご不明な点につきましては、[アイリスコール P116](#) (☎ [電話をかける](#)) にご連絡ください。

■Bluetooth®について

電気製品などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・ 駅など通信状況が芳しくない場所では通信が切れる恐れがございます。
- ・ 本製品の Bluetooth®機能に関するセキュリティ対策が充分でないことに起因する情報の漏えいや、操作の不具合などの損害に対する責任を当社は負いかねます。

— Wi-Fi 機能についてのお願い

■Wi-Fi 機能は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲にあれば自由にインターネット接続できる利点があります。その反面、電波を利用しているために第三者に通信内容を傍受される恐れがあります。無線通信による情報を保護するために、セキュリティ保護機能の設定を推奨します。セキュリティ保護には通信を暗号化することで第三者への傍受やネットワークへの侵入を防止できます。暗号化にはいくつかの方法がありますが、古い技術のため解読法の知られている方法もあります。セキュリティの設定におかれましては、ご使用される環境に応じ、お客様の判断と責任において設定を行い、本製品をご使用することを推奨します。

■Wi-Fi について

電気製品などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・近くに複数の Wi-Fi アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・本製品の Wi-Fi 機能に関するセキュリティ対策が充分でないことに起因する情報の漏えいや、操作の不具合などの損害に対する責任を当社は負いかねます。

－周波数帯について

Bluetooth[®]機能/Wi-Fi 機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

Bluetooth [®] 機能	Wi-Fi 機能
2.4FH1  2.4GHz 帯を使用します。 FH1 は変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は約 10m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。	2.4DS4/OF4  2.4GHz 帯を使用します。 変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。 利用可能なチャンネルは国により異なります。Wi-Fi を海外で利用する場合は、国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認ください。 航空機内の使用は、各航空会社へご確認ください。

■2.4GHz 機器使用上の注意事項

Wi-Fi および Bluetooth[®]搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている免許を要する移動体識別用構内無線局および免許を要しない特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、[アイリスコール P116](#)(☎ [電話をかける](#))にご連絡ください。

■本製品の 5GHz 帯使用上の注意事項

本製品の Wi-Fi は、5GHz の周波数帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されております。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52(5.2GHz 帯/ 36、40、44、48ch)
- W53(5.3GHz 帯/ 52、56、60、64ch)
- W56(5.6GHz 帯/ 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

関連ページ

- 共通のお願い
- 本製品についてのお願い
- 充電についてのお願い

使用環境について

本製品を温度が非常に高いところ(約 40℃ 以上)や低いところ(約 0℃ 以下)で使用したり、放置したりしないでください。

上記範囲外で使用したり放置したりすると、内部回路の保護のために、自動的に動作を停止する場合があります。

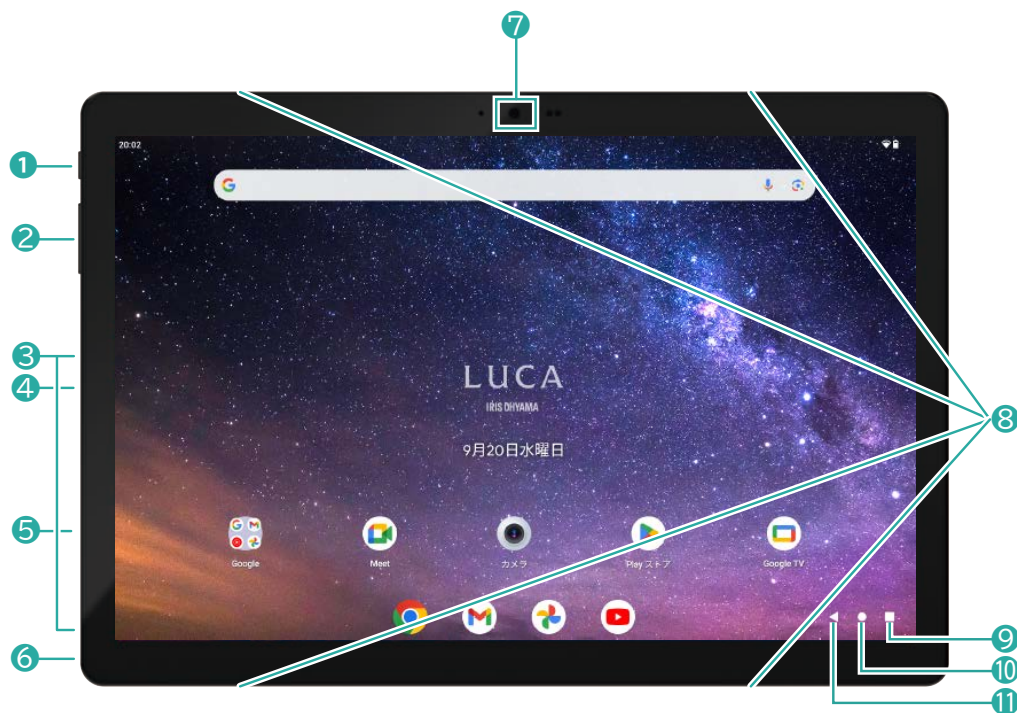
急激な温度変化は結露の原因となり本製品内部に水滴が付着することがありますので、寒い屋外から急に暖かい屋内に持ち込んで使用したり、浴室やサウナなど湿度の高い場所(80%以上)で使用したり放置したりしないでください。

ご使用前の確認と準備

各部の名称と機能

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

— 本体前面



①電源ボタン

- ・ 短押し:画面をロック/表示させます。
- ・ 長押し:1 秒以上押すとメニューが表示され、[電源を切る]、[再起動]、[ロックダウン]から、操作が選択できます。(画面ロックを設定していない場合は、[ロックダウン]は表示されません。)
- ・ 電源ボタンを 10 秒以上押すと、強制的に再起動できます。
- ・ 電源ボタンと音量ダウン(－)ボタンを同時に押すと、スクリーンショットを撮影できます。

②音量アップ(+)ボタン/音量ダウン(－)ボタン

- ・ 音楽を聴いたり、動画やストリーミングコンテンツを再生したりするときの音量を調節します。
- ・ 通知音の音量を調節します。
- ・ カメラアプリの使用中に、音量アップ(+)ボタンまたは音量ダウン(－)ボタンを押すと写真の撮影ができます。

③マイク(2 か所)

④USB Type-C™ ポート

⑤ microSD カードスロット

microSD カードを挿入するために用意された差し込み口です。

microSD カードは最大 512GB まで、UHS-II 非対応です。

⑥ オーディオジャック

別売の φ3.5 イヤホンジャック使用のオーディオ機器を接続できます。

⑦ カメラ(前面)

カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。

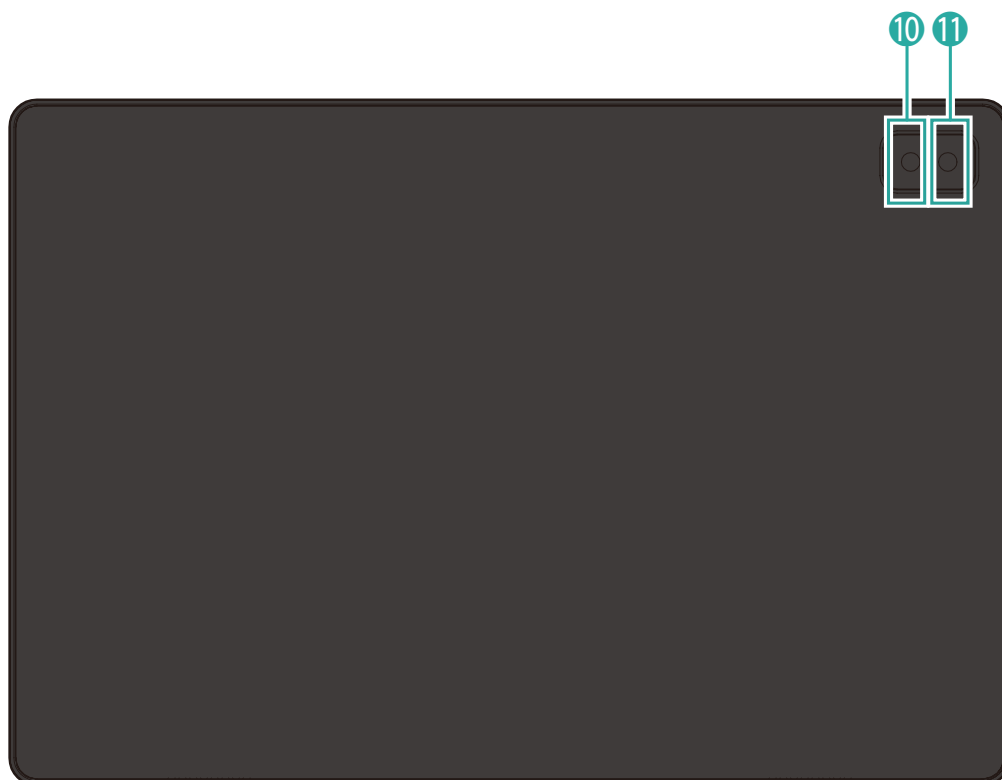
⑧ スピーカー(4か所)

⑨ 「最近使ったアプリ」ボタン

⑩ 「ホーム」ボタン

⑪ 「戻る」ボタン

— 本体背面



⑩ ライト

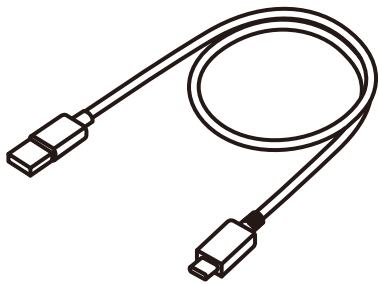
⑪カメラ(背面)

カメラアプリを使用して、写真や動画を撮影できます。

[次へ> P24](#)

付属品

USB ケーブル(Type A-Type C)×1



カードスロットピン×1

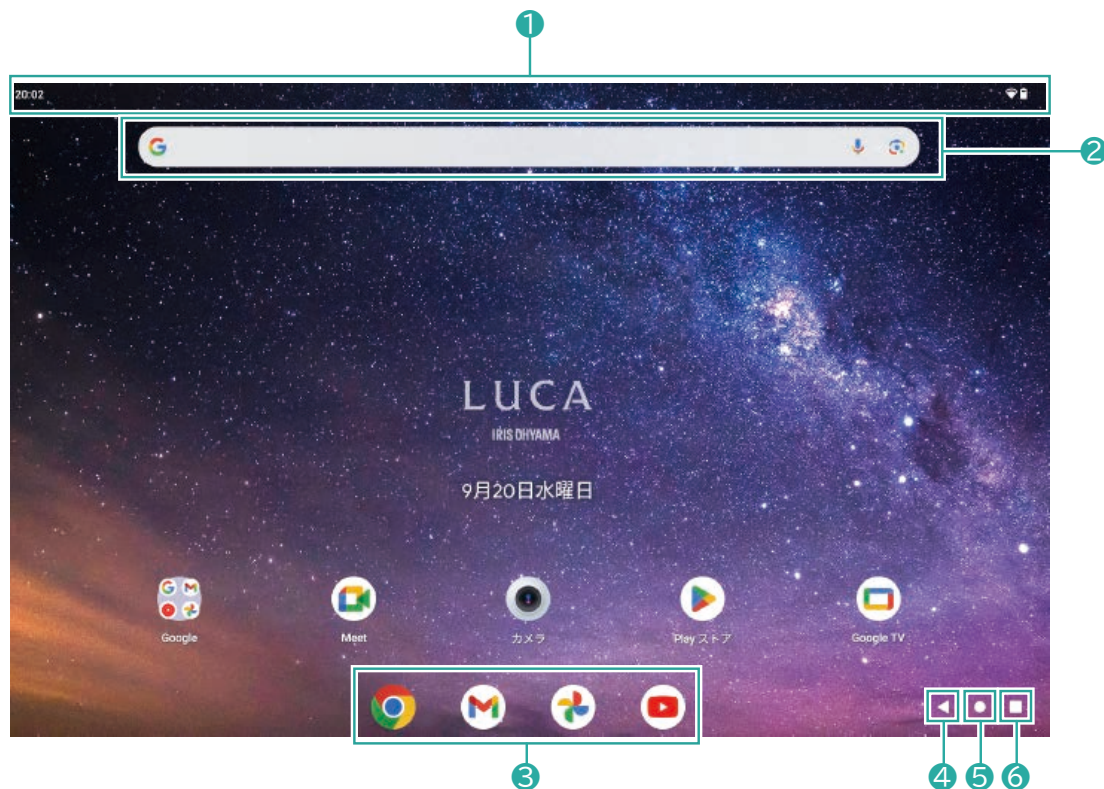
クイックスタートガイド×1

保証書×1

[＜前へ P21](#)

[次へ＞ P25](#)

ホーム画面(初期画面)について



①ステータスバー

②検索バー

③お気に入りアプリケーションエリア

よく使うアプリを登録できます。

- ・ アプリを登録したい場合は、ホーム画面上のアプリのアイコンを長押しして、このエリアにドラッグしてから離します。
- ・ お気に入りエリアからホーム画面にアプリを移動させたい場合は、このエリア上のアプリのアイコンを長押しして、ホーム画面にドラッグして離してください。
- ・ 空きがない場合には、[お気に入りトレイに空きスペースがありません]とメッセージが表示され、登録することはできません。

④◀「戻る」ボタン

タップすると、直前の画面に戻ります。また、ダイアログボックスやメニュー、通知パネルなどを閉じます。

⑤○「ホーム」ボタン

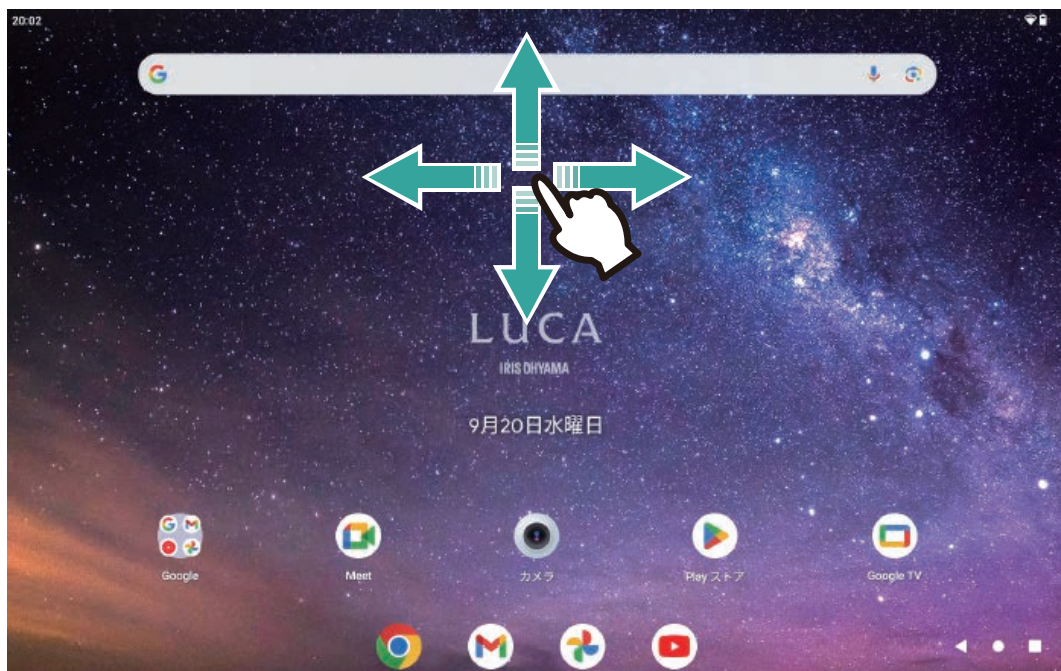
タップすると、ホーム画面に戻ります。また、長押しすると、Google Assistant を起動できます。(Wi-Fi 接続時)

⑥◻「最近使ったアプリ」ボタン

タップすると、最近使用したアプリを一覧表示します。

一 ホーム画面を操作する

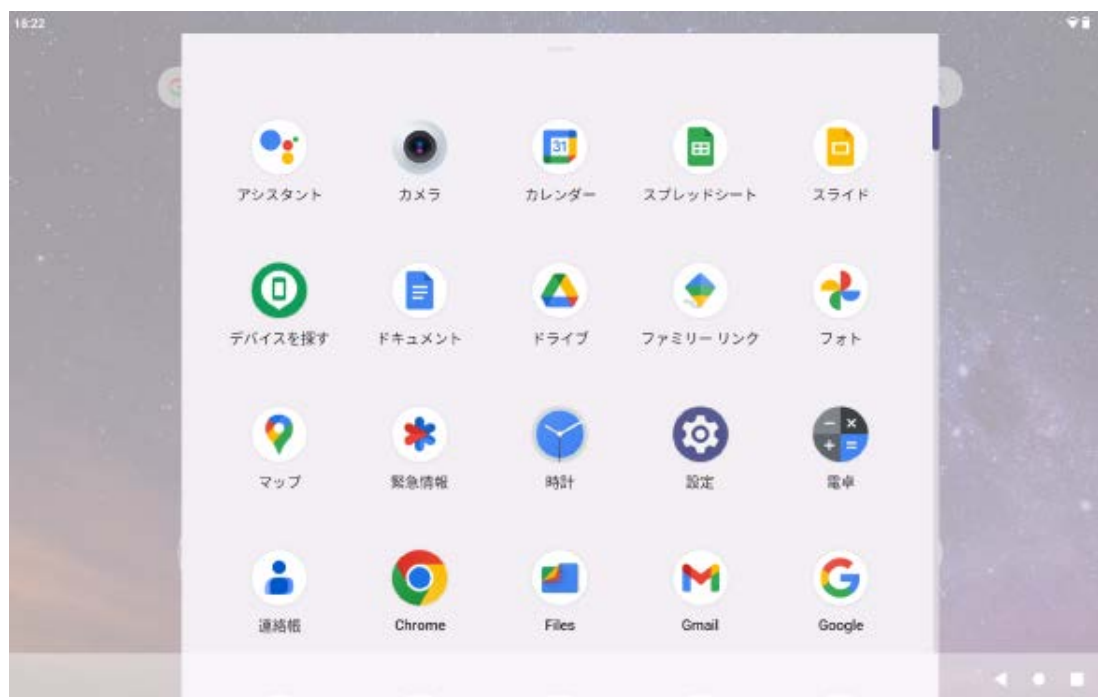
上下左右にスワイプすることで様々な機能が使用できます。



■アプリ一覧

下から上にスワイプすると、アプリ一覧が表示されます。

上から下にスワイプするか○ (ホームボタン)でホーム画面に戻ります。



■通知パネルとクイック設定パネル

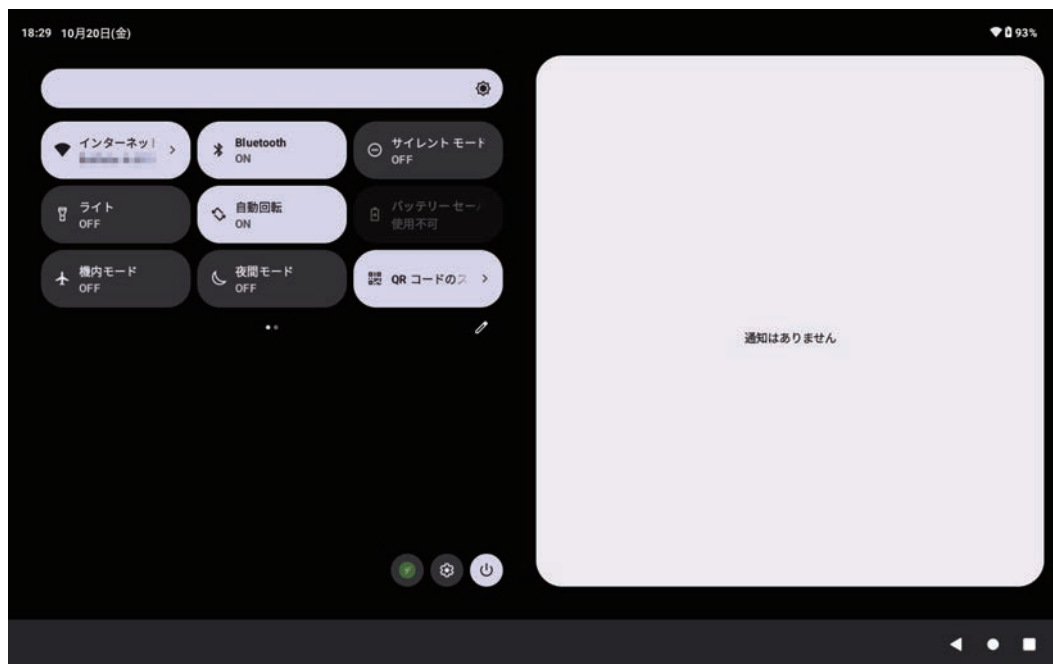
上から下にスワイプすると、クイック設定パネルと通知パネルが表示されます。

本体を横向きで使用しているときは通知パネルを非表示にできません。

本体を縦向きで使用する場合は、もう一度上から下にスワイプすると通知パネルが非表示になります。

クイック設定パネルに表示されているアイコンをタップして各機能のオン/オフなどを設定できます。

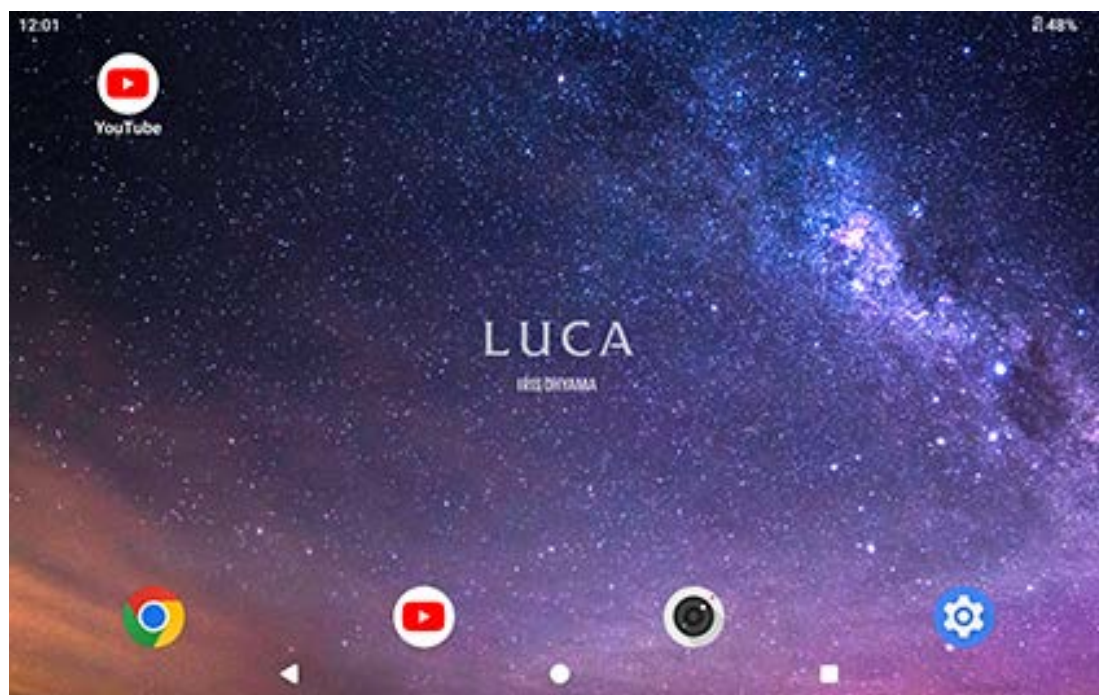
下から上にスワイプするか○（ホームボタン）でホーム画面に戻ります。



■他ページ

他のページにアプリがある場合、右から左にスワイプすると他のページが表示されます。お気に入りトレイのアプリ表示は変わりません。

左から右にスワイプするか○（ホームボタン）でホーム画面に戻ります。



■Google 検索ページ

左から右にスワイプすると、Google の検索ページが表示されます。

右から左にスワイプするか○（ホームボタン）でホーム画面に戻ります。

[＜前へ P24](#)

[次へ＞ P29](#)

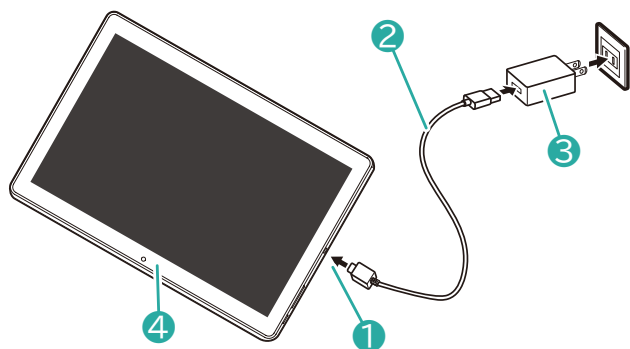
充電する

バッテリー残量がゼロに近くなった場合は、電源が入らないまたは充電中の表示も出ない状態になります。そのような場合は 20 分以上充電してから電源を入れて下さい。

※充電状態や充電器などによって変わります。

1 付属またはお持ちの USB ケーブルを本製品と充電器に接続する

2 充電器の電源プラグをコンセントに接続する



① USB Type-C™ ポート

② USB ケーブル

※市販品や付属のケーブルをご準備ください。

③ 充電器

※市販品やお持ちの充電器をご準備ください。

④ 充電インジケータ

充電を開始すると、充電インジケータが赤く点灯し、充電中の表示になります。

ロック画面時: 画面右上と下にバッテリー残量%表示

ホーム画面時: 画面右上に充電中マーク表示 (設定で残量%の表示も可能です)

！お願い

- ・ 充電に際しては、ご使用の充電器の取扱説明書をご確認ください。
- ・ 充電中は本製品が温かくなることがありますが、故障ではありません。極端に熱くなる場合は、直ちに充電および使用を中止してください。

ポイント

電気の消費量を削減して節電するには、バッテリーが完全に充電されたときに、次のことを行うと有効です。

- ・ 充電を中止する

- ・ Wi-Fi や GPS、Bluetooth[®]、およびバックグラウンドで実行されているアプリをオフにする
- ・ スリープに入るまでの時間を短い時間に設定する

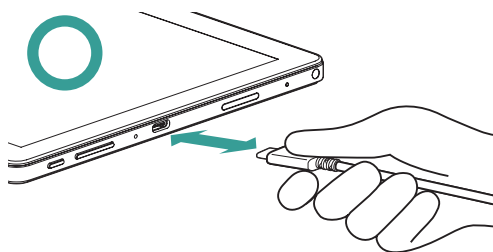
—USB ケーブルについての注意

USB ケーブルはプラグを持ち、まっすぐに接続してください。正しく接続しないと USB Type-CTM ポート内部に損傷を与えて、充電できなくなることがあります。

※ご使用中に USB Type-CTM ポートが破損した場合は、保証対象外になります。

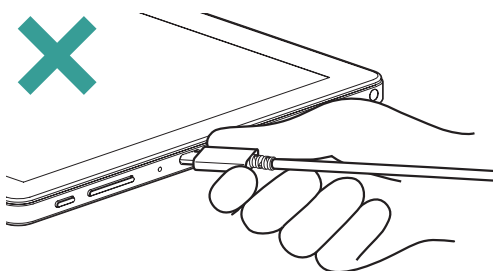
■正しい例

プラグを持ち、まっすぐに抜き差しする

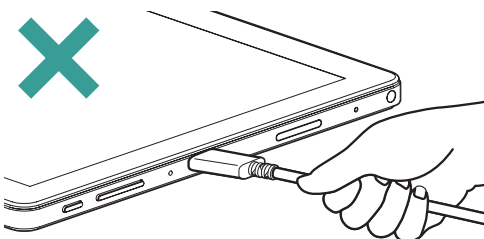


■間違った例

- ・ 上下左右、前方または斜めに挿入または取り外しする
- ・ 無理な力で抜き差しする
- ・ USB Type-CTM ポートに接続した状態で USB ケーブルのコネクタ部分またはケーブル部分を動かす



- ・ USB ケーブルのケーブル部分を持って抜き差しする



関連ページ

- [各部の名称と機能 P21](#)

[＜前へ P25](#)

[次へ＞ P32](#)

microSD カードの取り付け・取り外し

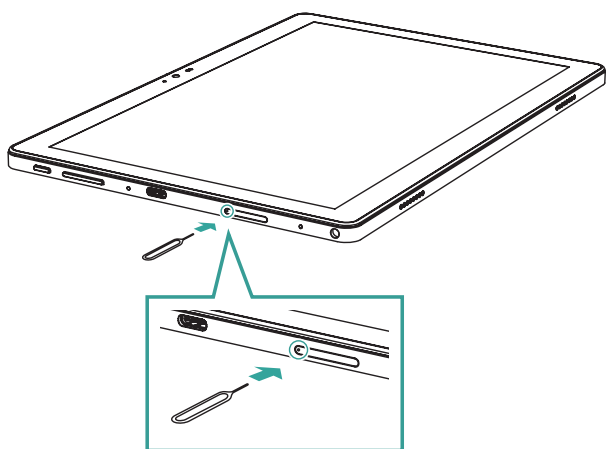
付属のカードスロットピンを使用して、microSD カード(別売)の取り付け・取り外しができます。

microSD カードは最大 512GB まで、UHS-II 非対応です。

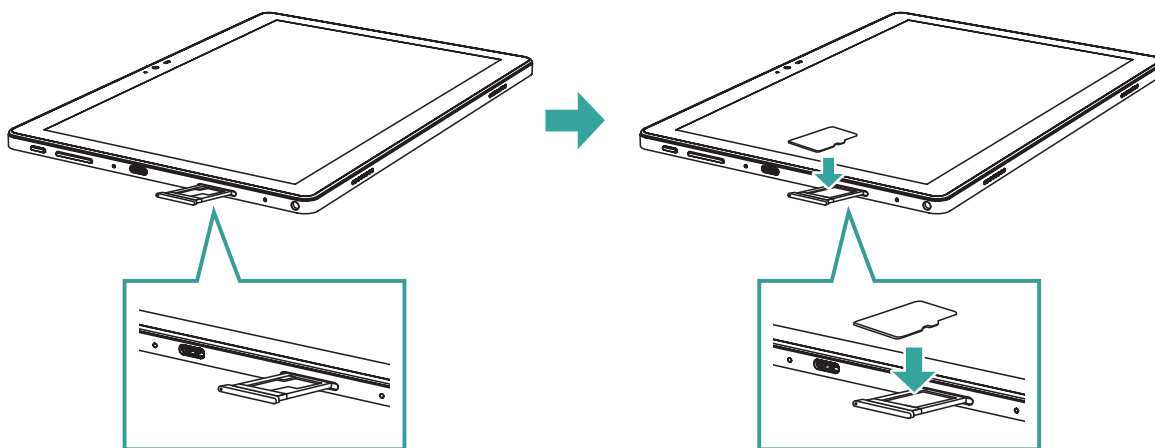
！ お願い

- ・ microSD カードの取り付け・取り外しは、必ず本製品の電源を切った状態で行ってください。
- ・ microSD カードは必ずカードトレイに置いて入れてください。microSD カードを直接 microSD カードスロットに取り付けると、取り外せなくなることがあります。

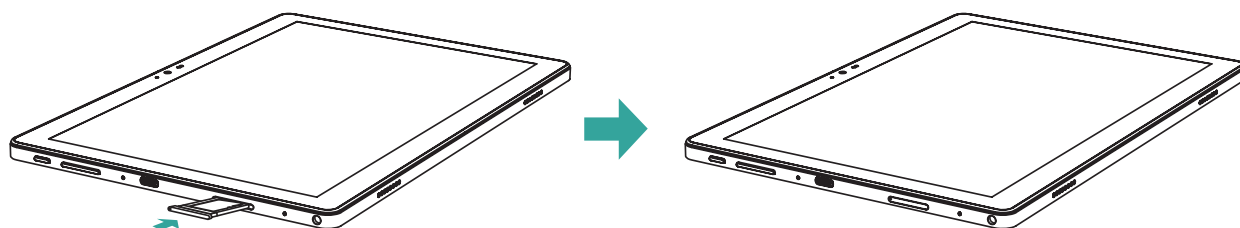
①microSD カードスロットの穴に、カードスロットピンを奥まで差し込む



②カードトレイを引き出し、microSD カードの端子面を下にしてカードトレイに置く



③カードトレイを奥まで差し込む



関連ページ

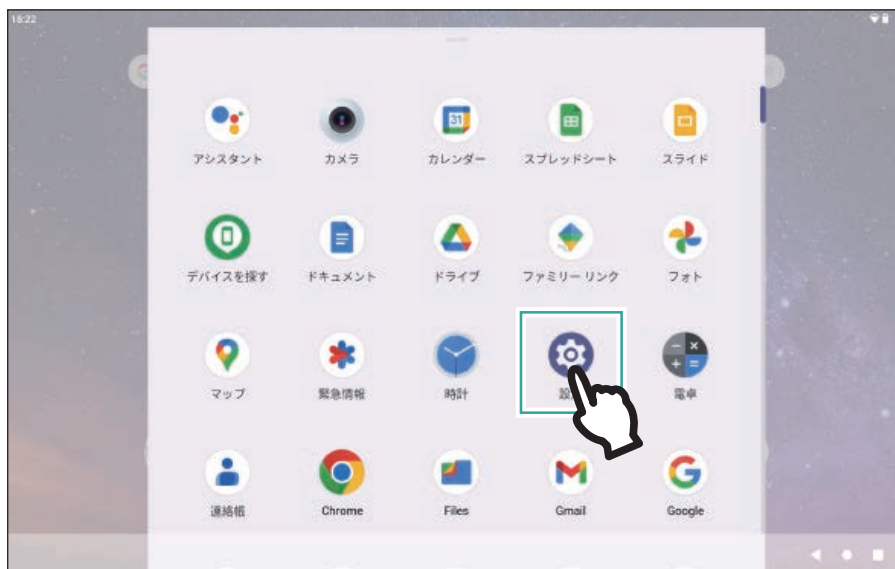
- [各部の名称と機能 P21](#)

[<前へ P29](#)

[次へ> P34](#)

Wi-Fi の設定

下から上にスワイプし、設定(⚙️)をタップする

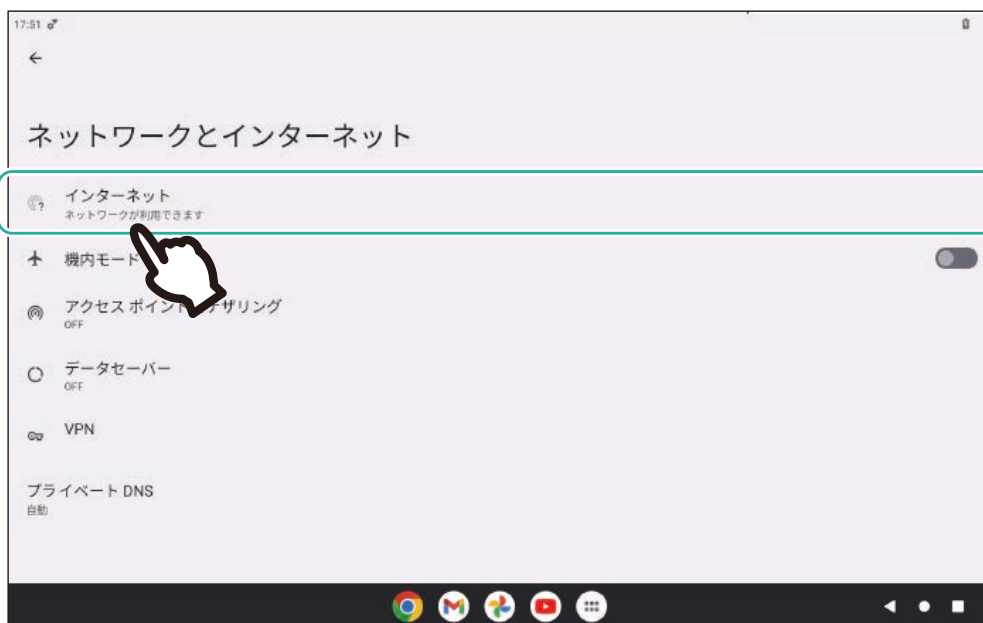


[ネットワークとインターネット]をタップする



[インターネット]をタップする

3



[Wi-Fi]をオンにする

4



使用する Wi-Fi を選びパスワード(暗号キー)を入力する

5

※使用する Wi-Fi ルーターのパスワード(8～14 桁)を確認して入力してください。ルーターの機種により呼び名は違います。詳しくは、ご使用の Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認いただくか、Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

- [ネットワークとインターネット P65](#)

[<前へ P32](#)

基本的な使いかた

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

関連ページ

- [基本操作\(本体\) P38](#)
- [タッチパネルの使いかた P42](#)
- [アプリをインストールする P45](#)
- [文字を入力する P47](#)
- [ホーム画面のカスタマイズ P54](#)

[次へ > P38](#)

基本操作(本体)

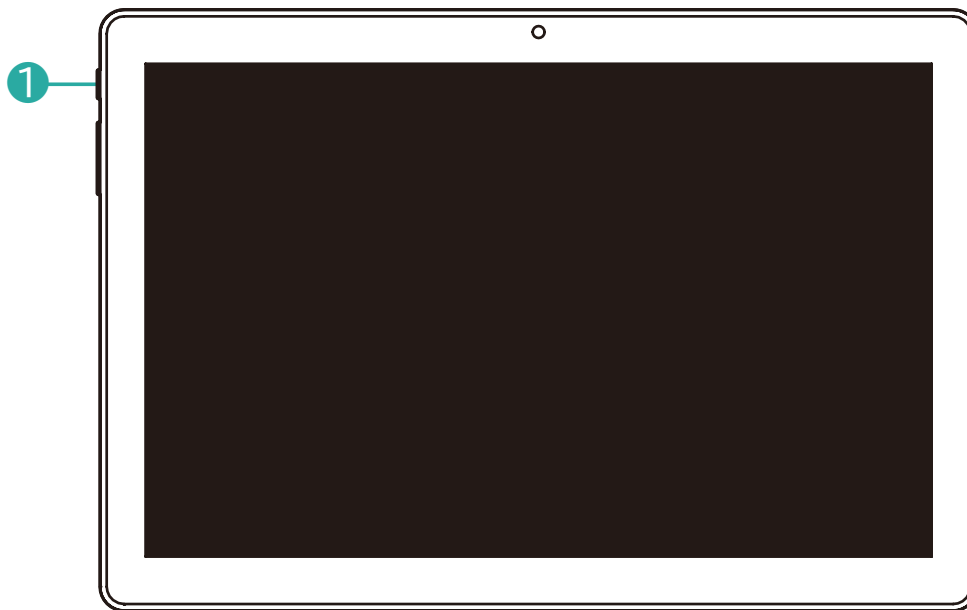
画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

- [電源を入れる P38](#)
- [電源を切る/再起動する P39](#)
- [音量を調節する P39](#)
- [機能のオン/オフを切り替える P40](#)
- [スクリーンショットを撮る P40](#)
- [ホーム画面にないアプリを使う P41](#)

ー電源を入れる

電源ボタン①を数秒間長押しして、IRIS OHYAMA のロゴが表示されたら指を離します。必要に応じてタブレットのロックを解除(スワイプ、パターン入力、PIN 入力、パスワード入力)します。画面オフ(スリープ)の状態からは電源ボタン①を1回押します。

電源が入る、またはロックが解除されると、ホーム画面が表示されます。



①電源ボタン

❗お願い

- ・ 画面ロックのパターン、PIN コードやパスワードなどをお忘れにならないよう、また第三者に見られないように厳重に管理してください。※アフターサービスでは、パスワードの対応はできません。

ポイント

- 画面のロックを設定するには:  > [セキュリティ] > [画面ロック]

—電源を切る/再起動する

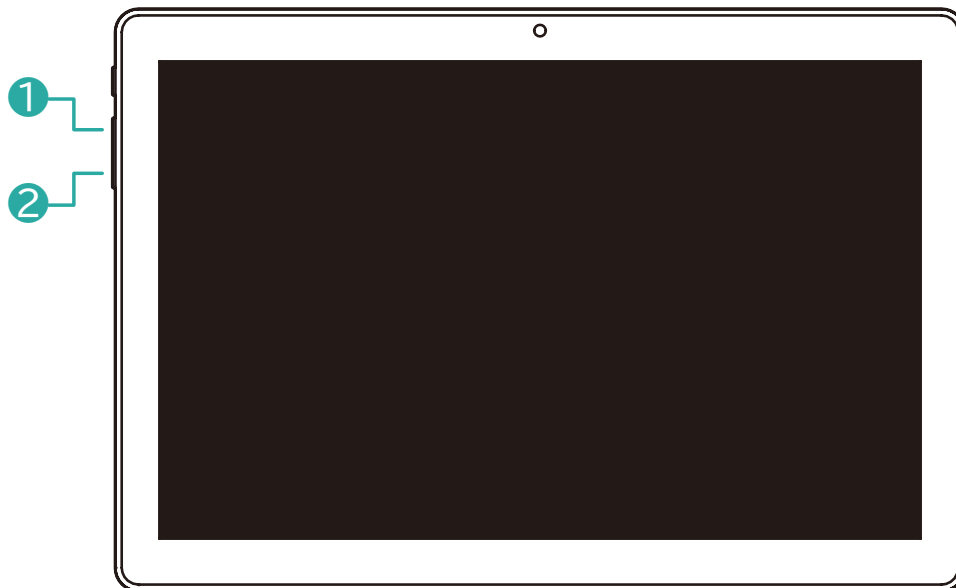
- 電源を切るときは、電源ボタンを長押しして[電源を切る]をタップします。
- 再起動するときには、電源ボタンを長押しして[再起動]をタップするか、電源ボタンを10秒以上押し続けます。
- スリープ状態の時は、電源ボタンを短押しし、スリープ状態を解除してから電源ボタンを長押ししてください。

—音量を調節する

- 音楽や動画の再生音量、通知音量などを調節できます。

—ボタンで調節する

- 音量アップ(+)ボタン①を押すと音量が上がり、音量ダウン(−)ボタン②を押すと下がります。



①音量アップ(+)ボタン

②音量ダウン(−)ボタン

—設定メニューで調節する

 > [音]で、通知やアラームなどの音量を設定できます。

機能のオン/オフを切り替える

オン/オフスイッチをタップすると、機能のオン/オフを切り替えられます。

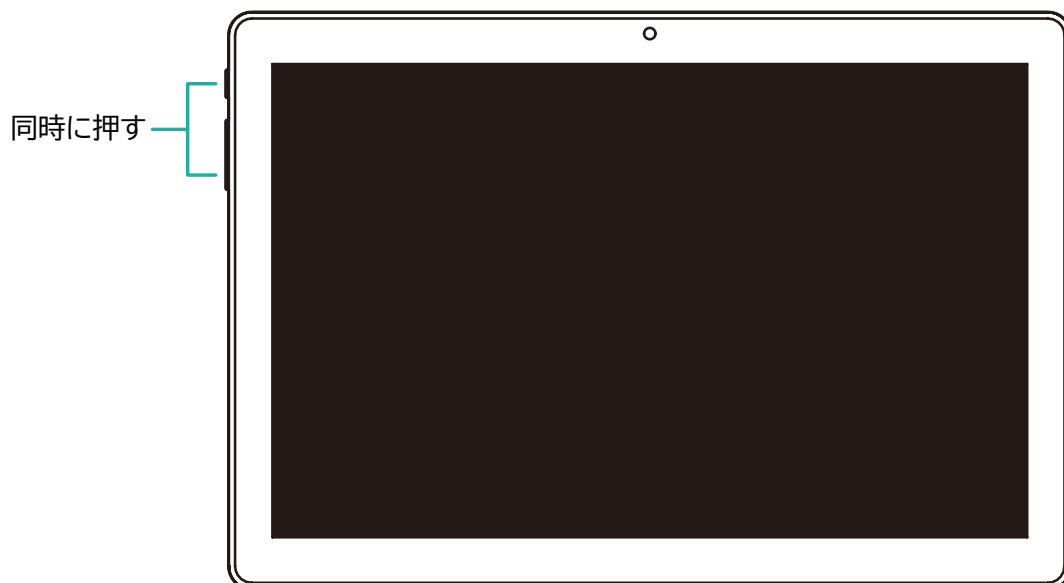
スイッチの表示が  のときはオフ、 のときはオンであることを示しています。



※画像は操作画面の例になります。

スクリーンショットを撮る

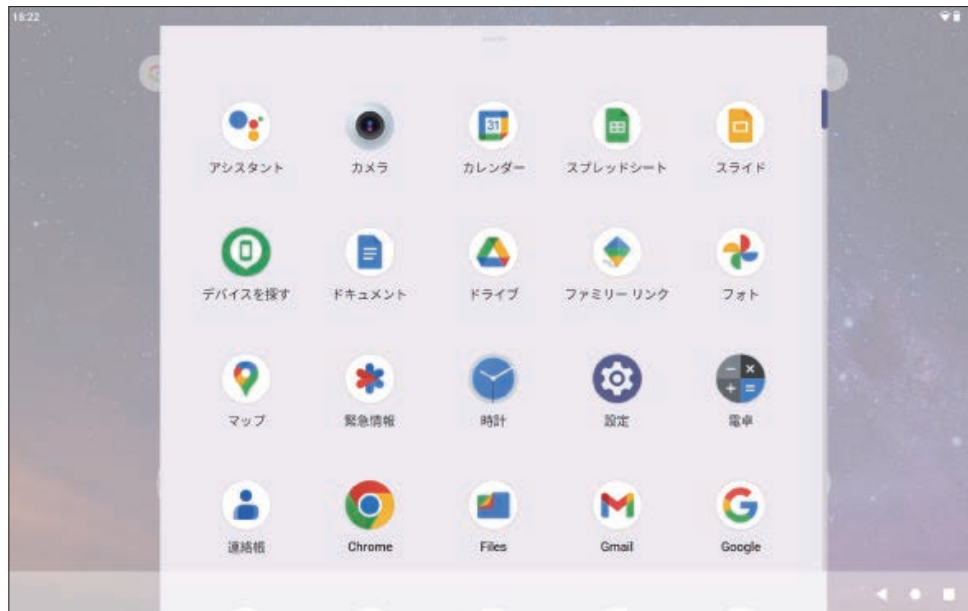
電源ボタンと音量ダウン(－)ボタンを同時に押すと、スクリーンショットを撮影できます。



ーホーム画面にないアプリを使う

ホーム画面を上にはスワイプすると、本製品にインストールされているアプリの一覧が表示されます。

※以下は画面の例です。実際の画面とは異なることがありますが、ご了承ください。



関連ページ

- [タッチパネルの使いかた P42](#)

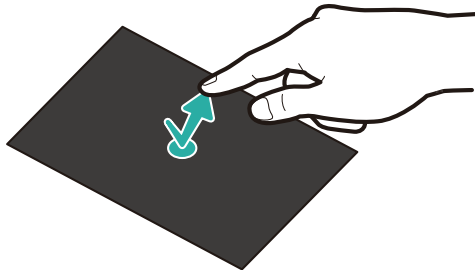
[<前へ P37](#)

[次へ> P42](#)

タッチパネルの使いかた

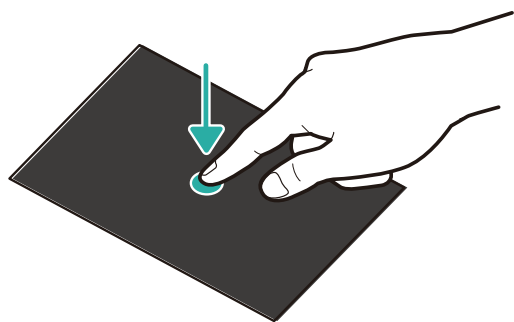
—タップ

アプリやメニューなどの項目を指で軽く押し、すぐに離します。



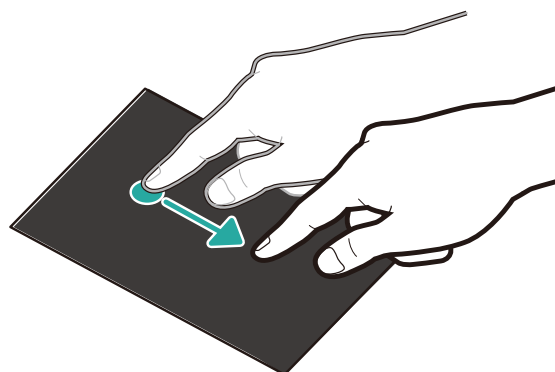
—長押し

アプリやメニューなどの項目を指で長く押します。



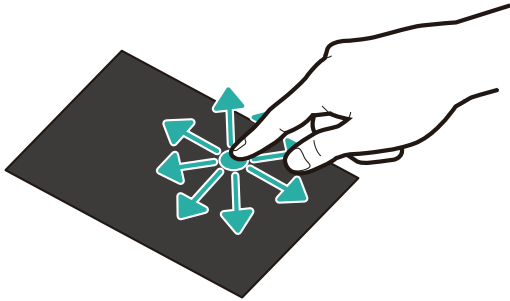
—ドラッグ

アプリ等のアイテムを長押しし、目的の位置までなぞって移動させます。



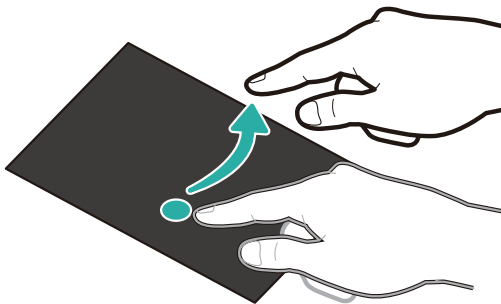
—スライド/ スワイプ

画面に軽く触れたまま、上下または左右に動かします。



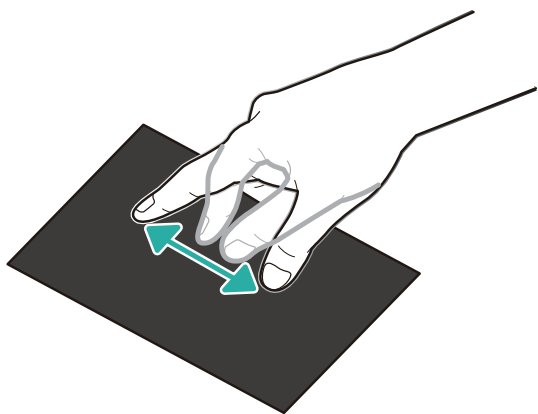
—フリック

画面の表面をすばやく払うように、上下または左右に動かします。



—ピンチ

2本の指で画面に触れ、指の間隔を開いたり(ピンチアウト)閉じたり(ピンチイン)します。表示の拡大/ 縮小などができます。



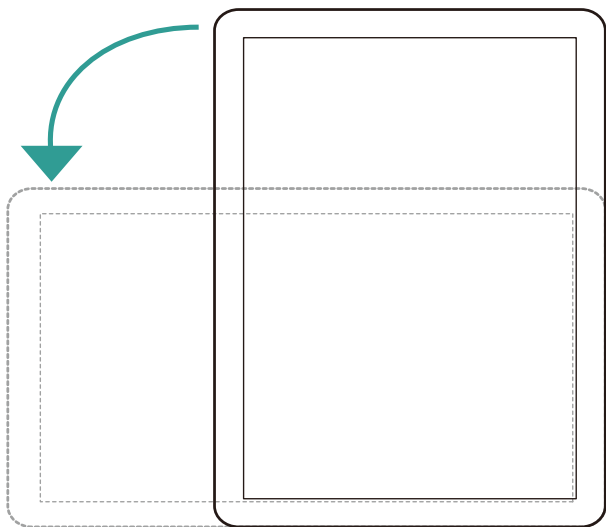
■ 画面の回転



> [ディスプレイ] > [画面の自動回転] をオンにすると、タブレットの向きに合わせて画面を自動で回転させることができます。オフにすると画面の回転は固定されます。

ホーム画面で上から下にスワイプ→[自動回転]でもオン/オフの設定ができます。

※回転しないアプリもあります。詳しくはアプリの取扱説明書をご確認ください。



関連ページ

- [基本操作\(本体\) P38](#)

[<前へ P38](#)

[次へ> P45](#)

アプリをインストールする

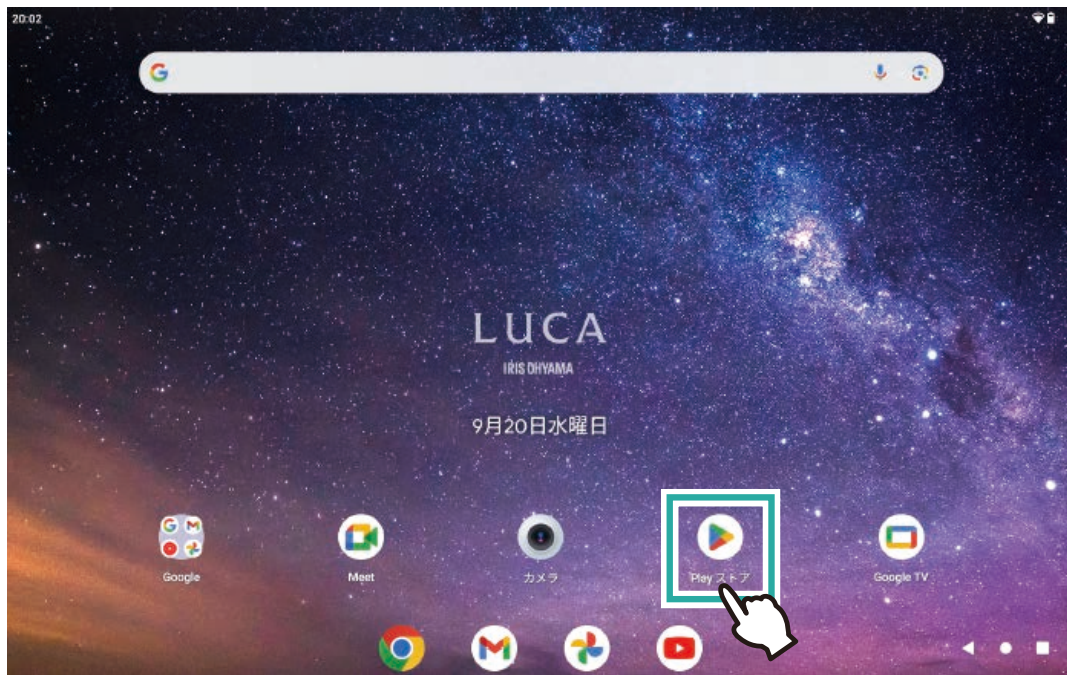
Google Play ストアから新しいアプリやゲームを検索してダウンロードできます。

Google Play ストアを利用するには Google アカウントでログインする必要があります。また、インターネット接続が必要です。

お使いのアプリによっては、本製品に搭載されていない機能を利用する、必要とする場合があります。その際はアプリが正しく動作しないことがあります。

Play ストアのアイコンをタップする

1

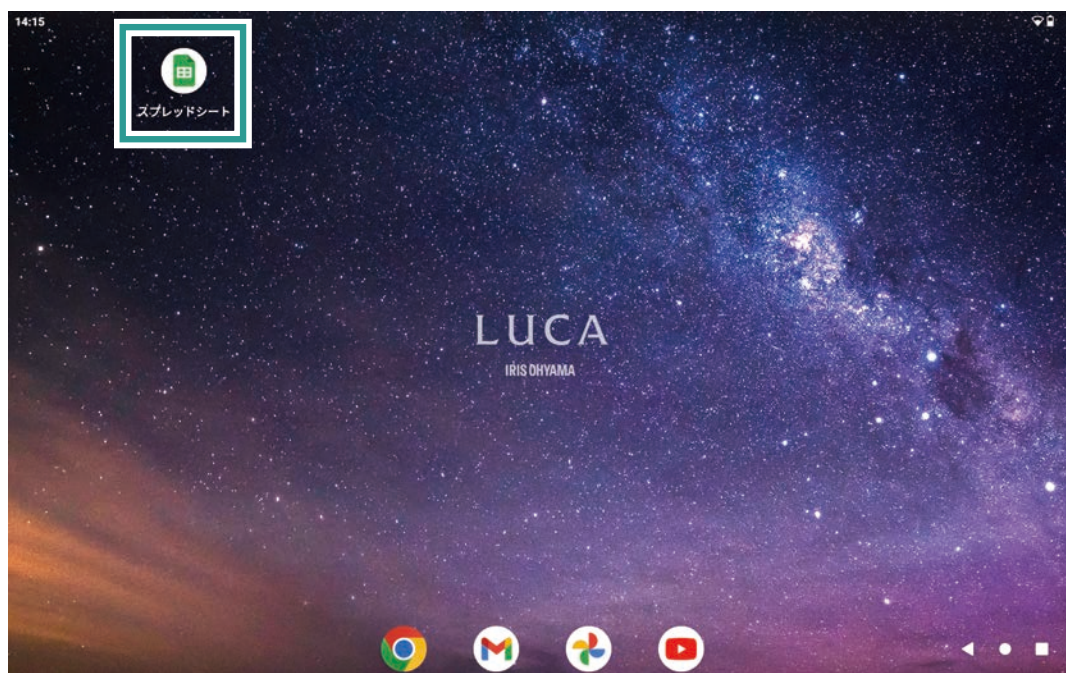


2 インストールしたいアプリを検索して、画面にしたがってインストールする

アプリがインストールされたことを確認する

3

ダウンロードしたアプリは、自動的にタブレット内にインストールされ、アプリのアイコンがホーム画面の 2 ページ目に追加されます。



ポイント

ホーム画面を左右にスワイプして、ページを切り替えられます。

関連ページ

- [アプリについて P63](#)

[<前へ P42](#)

[次へ> P47](#)

文字を入力する

→ [フリック入力使用時、フリックガイドを表示させるには P48](#)

→ [キーボードを追加するには P50](#)

→ [キーボードを変更するには P53](#)

→ [入力済みのテキストを編集するには P53](#)

テキスト入力可能なエリアをタップする

- 画面キーボードが表示されます。



画面キーボード上の入力したい文字をタップし、テキスト入力エリアに文字を入力する

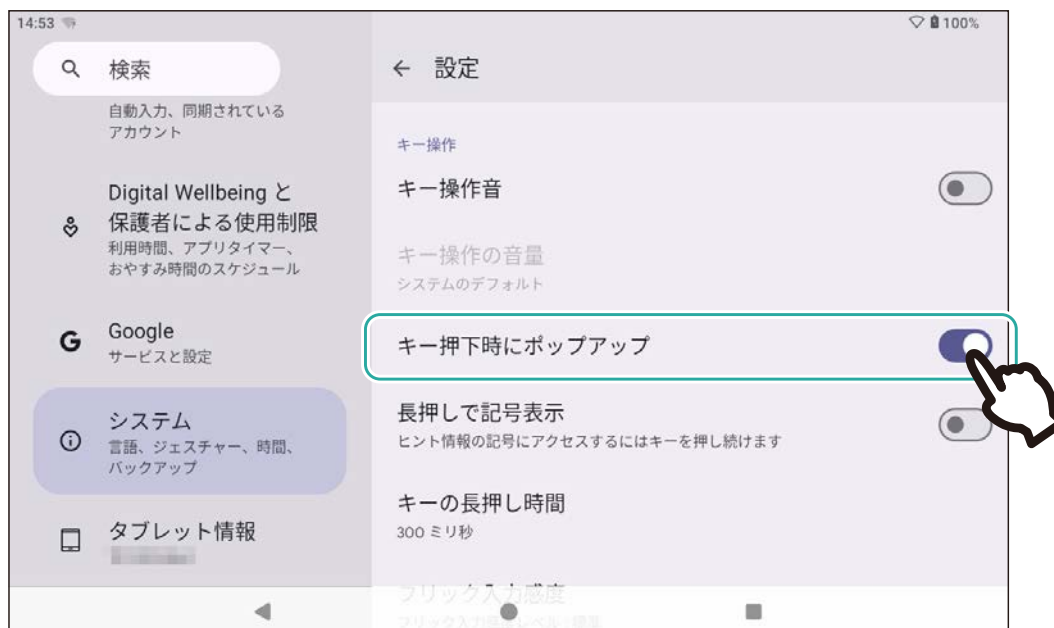
2



フリック入力使用時、フリックガイドを表示させるには

はじめに以下の手順でフリックガイドを表示させてください。

⚙️ → [システム] → [言語と入力] → [画面キーボード] → [Gboard] → [設定] → [キー押下時にポップアップ] をオンにしてください。



フリック入力とは、スマホ向けに開発された特別な文字入力方法です。

テンキー状に配置された「あ」「か」「さ」「た」「な」「は」「ま」「や」「ら」「わ」などの 12 個の文字盤で行う文字入力法です。

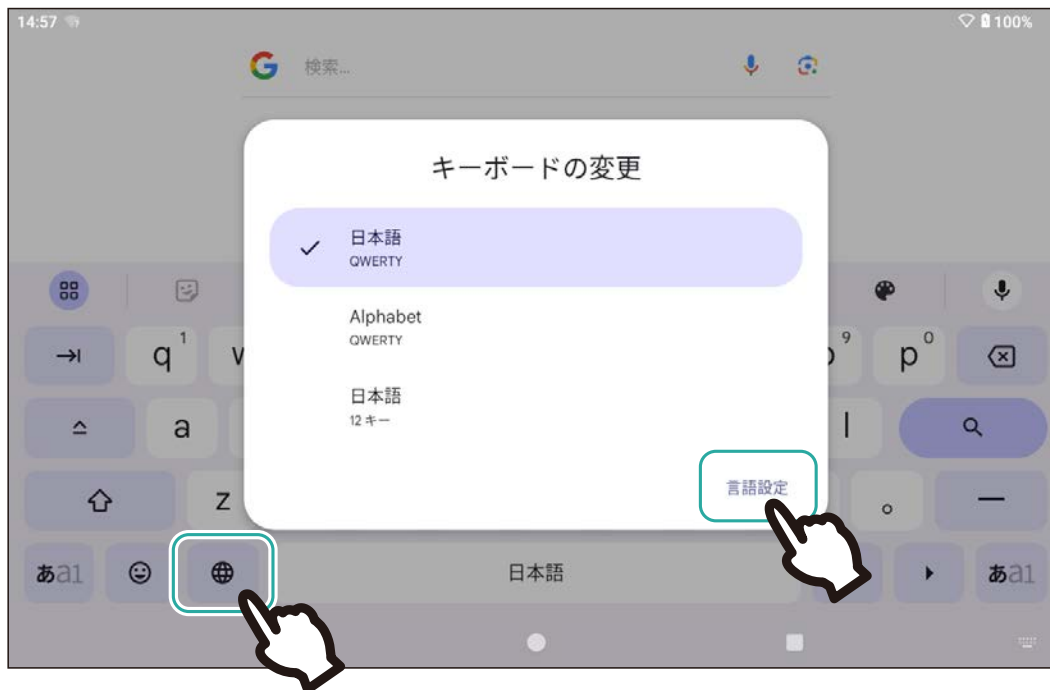
テンキー状の文字盤の上に指を置き、上下左右にフリックすると文字の入力ができます。

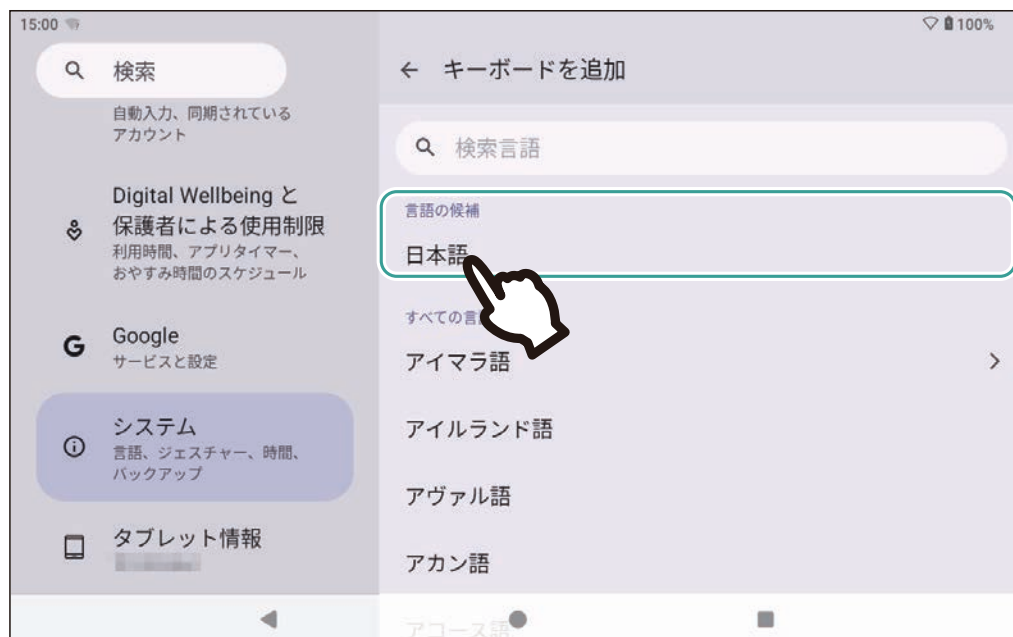
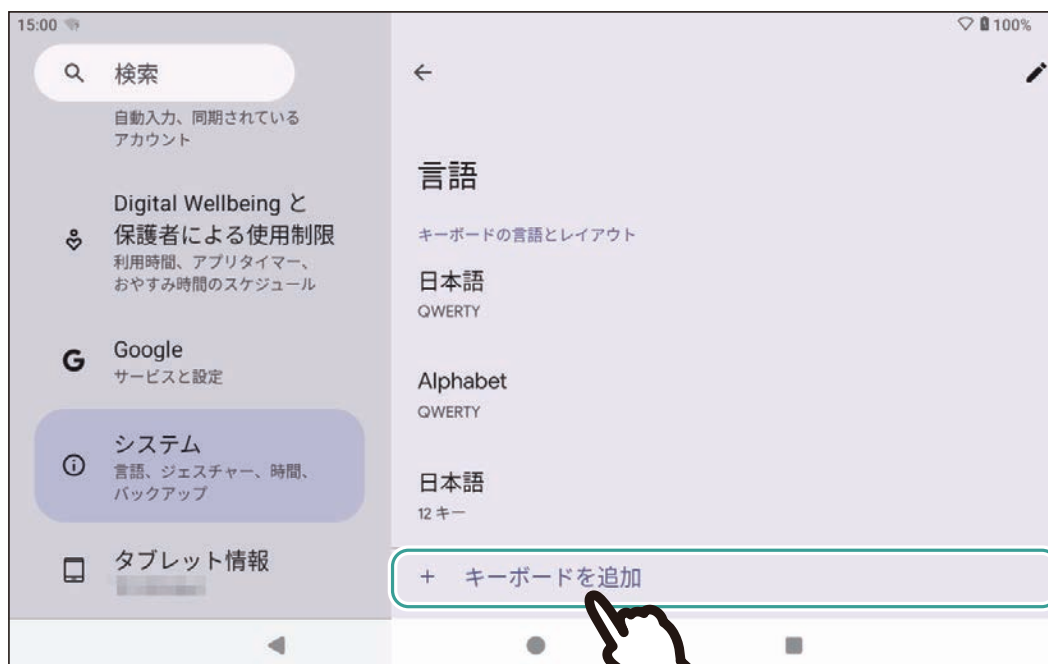


—キーボードを追加するには

※ 地球儀が表示されるのは、複数のキーボード種類を選択している場合のみです。地球儀を表示させるには、[設定]→[システム]→[言語と入力]→[画面キーボード]→[Gboard]→[言語]から追加してください。

1. 地球儀を長押し→[言語設定]を選ぶ
2. [キーボードを追加]を選ぶ
3. ご希望の言語を選ぶ
4. 追加したいキーボードを選んで[完了]をタップする







- ・ お好みで「ソフトウェアキーボードの設定」や「12 キーレイアウトの設定」ができます。

—キーボードを変更するには

🌐 をタップすると順番にキーボードが切り替わります。🌐 を長押しすると以下のポップアップメニューが表示されますのでキーボードを切り替えてください。

※ 🌐 が表示されるのは、複数のキーボード種類を選択している場合のみです。🌐 を表示させるには、[設定]→[システム]→[言語と入力]→[画面キーボード]→[Gboard]→[言語]から追加してください。



—入力済みのテキストを編集するには

編集したいテキストを長押し、またはダブルタップする

- テキストが範囲選択されます。両端にあるつまみをドラッグすると、テキスト範囲を変更できます。
- 【翻訳】【切り取り】【コピー】【貼り付け】【共有】【すべて選択】が表示され、タップして操作を選択できます。(次のものは表示される条件があります)
翻訳: 設定言語以外のテキストの場合
切り取り: 編集できるテキストの場合
貼り付け: コピーしたテキストがある場合
- 文字を挿入したい位置でタップしてください。カーソルがその位置で点滅するのでキーボードで挿入したい文字を入力してください。

[<前へ P45](#)

[次へ> P54](#)

ホーム画面のカスタマイズ

各説明は、下記のリンクをクリックしてください。

→ [ホーム画面にアプリを配置する P54](#)

→ [アプリの配置を変更する P56](#)

→ [アプリをホーム画面から削除する P57](#)

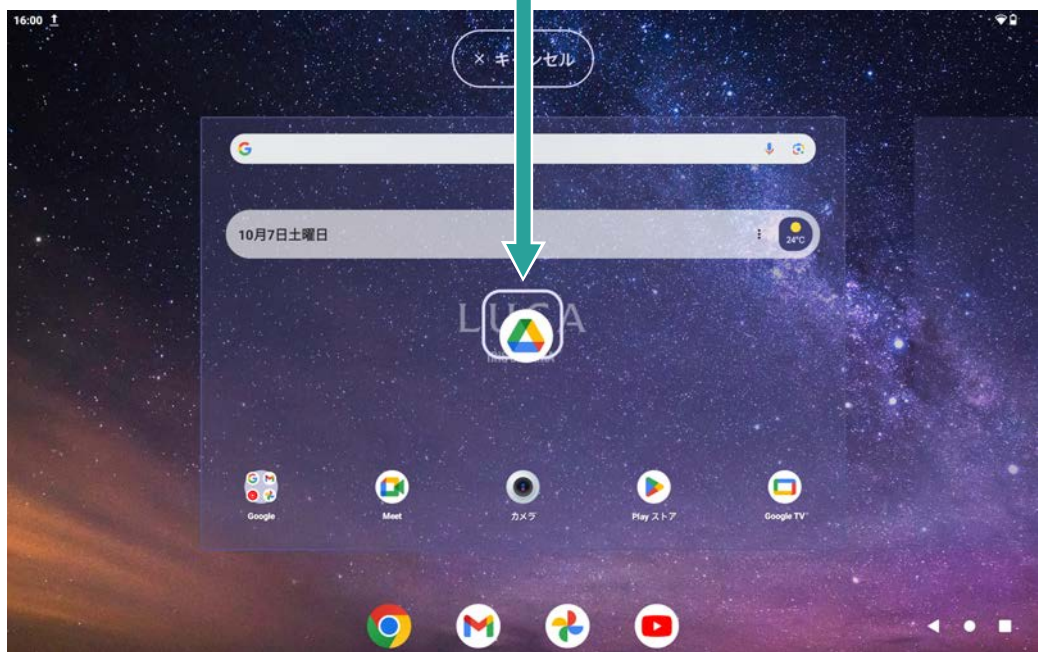
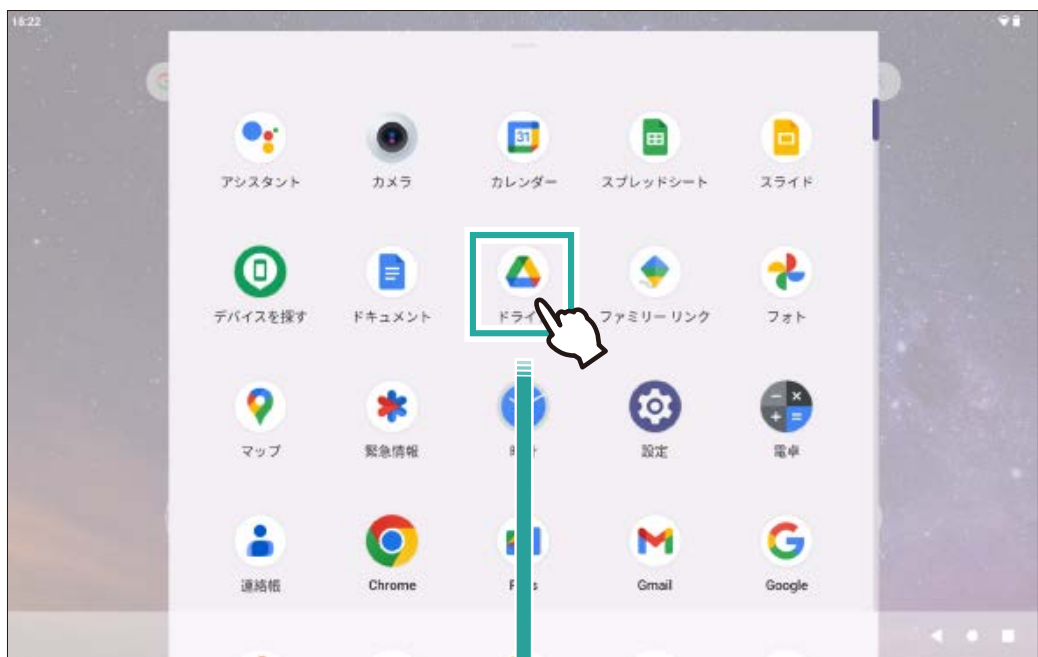
→ [フォルダーを作成する P58](#)

→ [壁紙を変更する P61](#)

→ [ウィジェットを追加する P62](#)

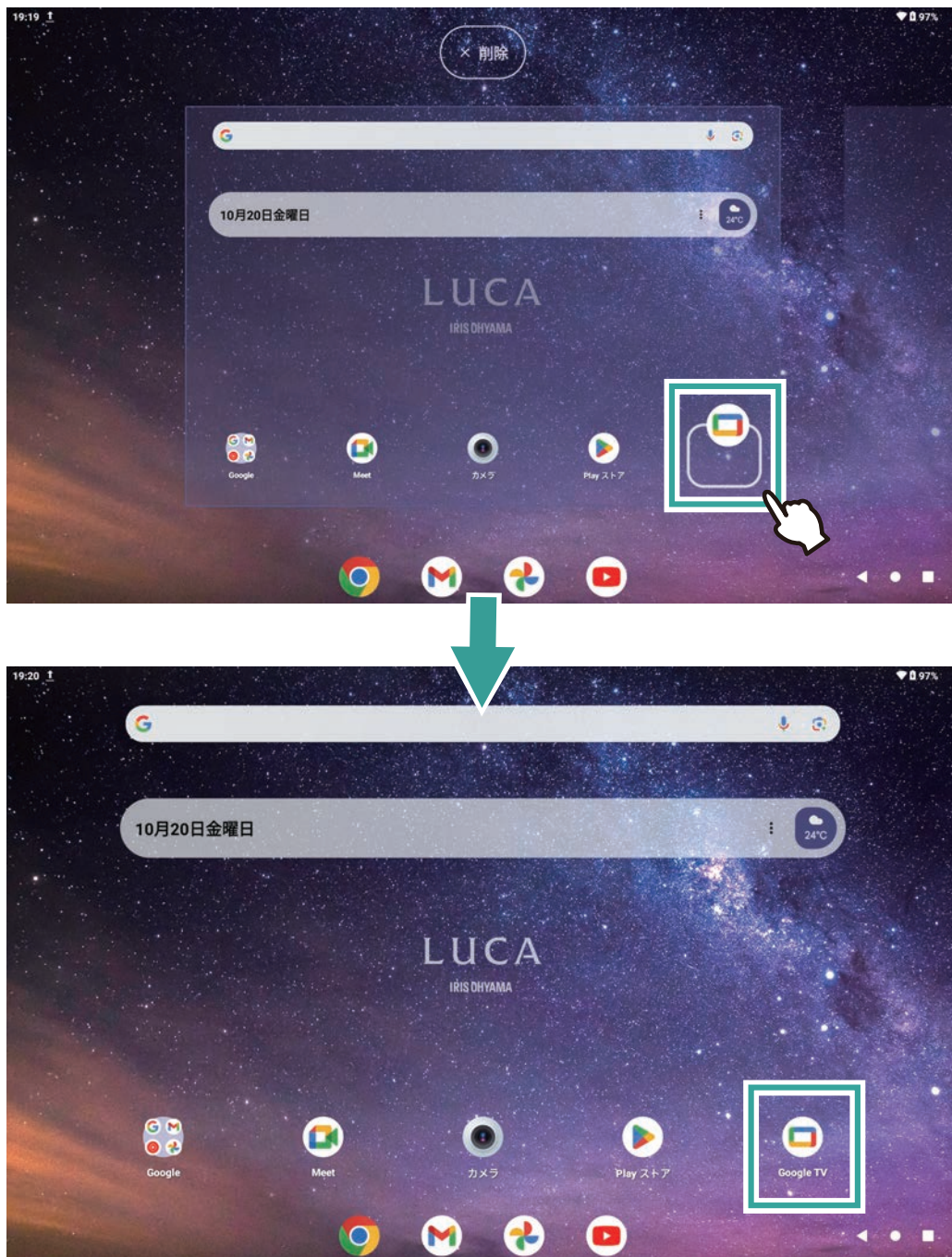
— ホーム画面にアプリを配置する

フォルダー、アプリ、またはウィジェットを長押しして、ホーム画面にドラッグします。



—アプリの配置を変更する

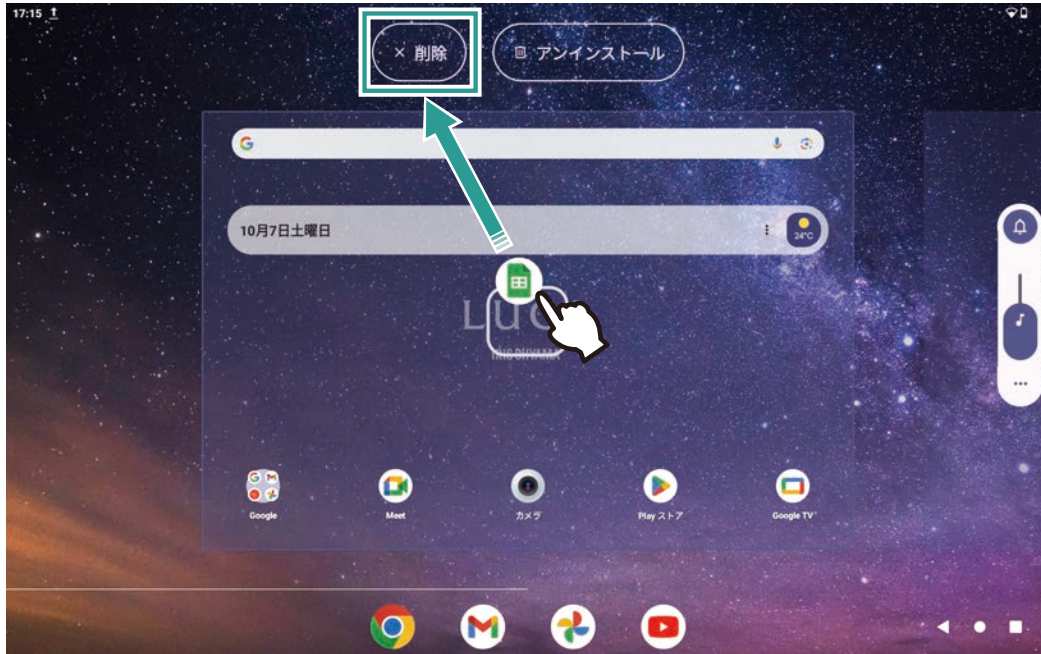
アイテム(フォルダー、アプリ、またはウィジェット)を長押しして、任意の場所にドラッグします。



- アイテムはホーム画面とお気に入りトレイのどちらにも移動することができます。
- 画面の右端または左端にアイコンを移動すると、アイテムを別のページへ移動できます。

—アプリをホーム画面から削除する

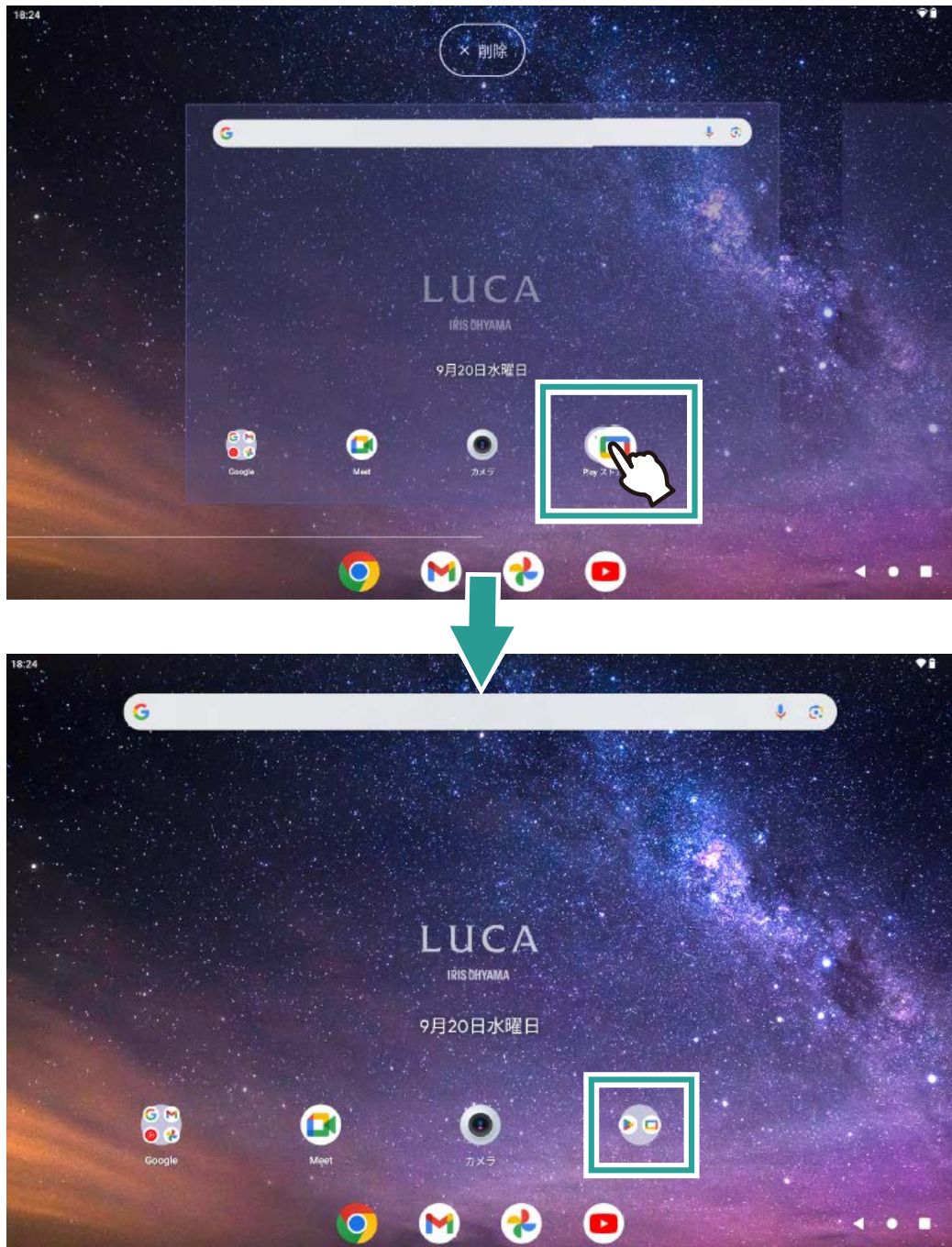
アイテム(フォルダー、アプリ、またはウィジェット)を長押し後、該当のアイテムを選択した状態で移動させると画面上に[削除]が表示されるので、その上にドラッグします。



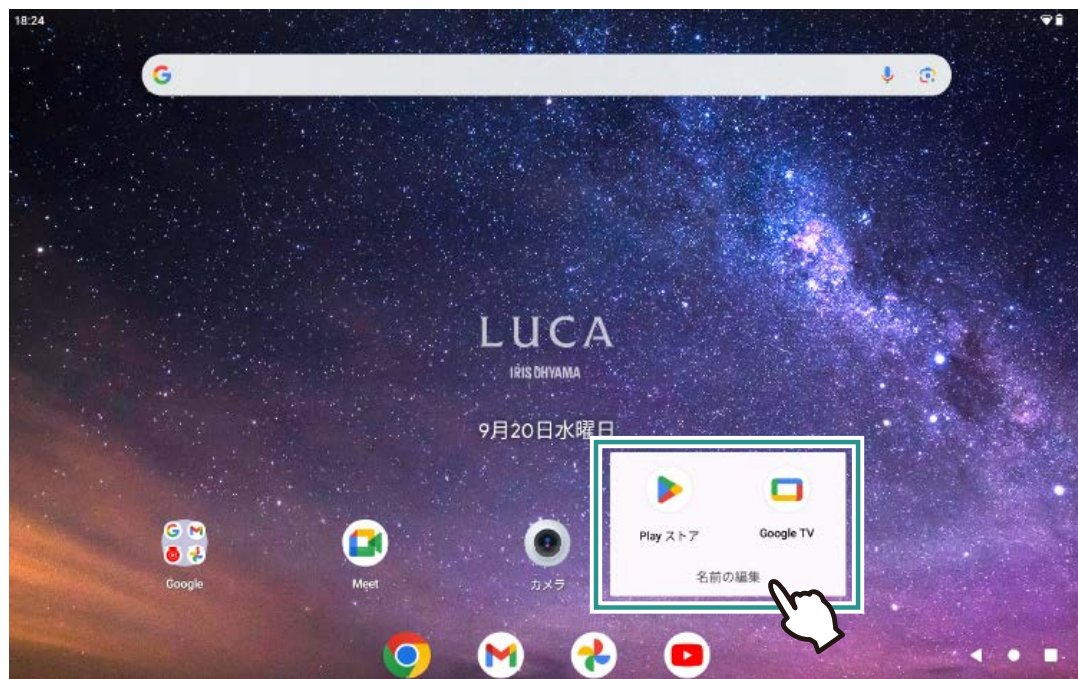
- ホーム画面から削除しても、タブレット内からはアンインストール(削除)されません。アンインストールしたい場合は、画面右上に表示される[アンインストール]の上にドラッグします。アンインストール可能なアプリの場合のみ[アンインストール]が表示されます。

—フォルダーを作成する

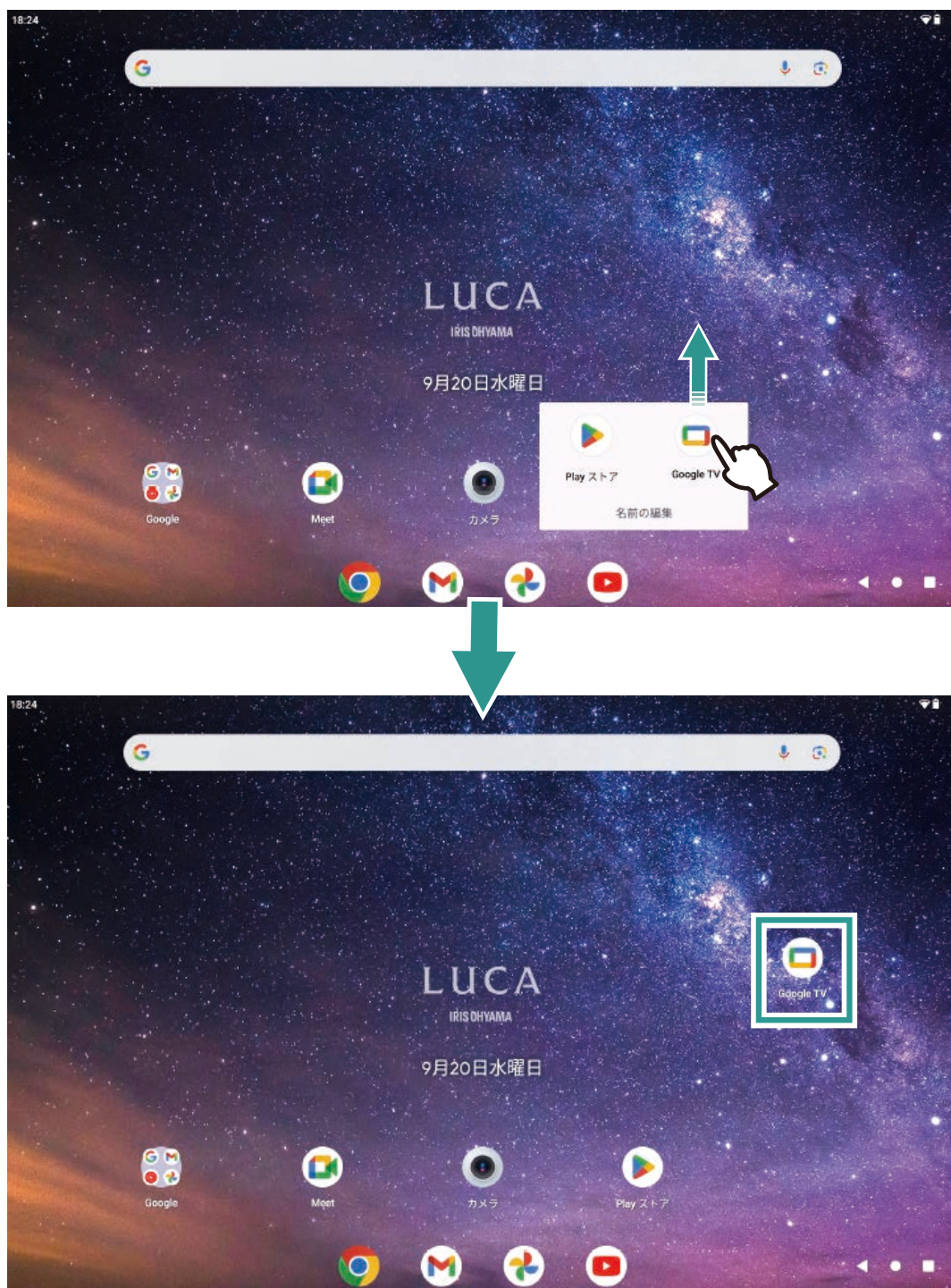
アプリのアイコンをドラッグして別のアプリのアイコンの上に重ねると、1つのフォルダーにまとめることができます。



フォルダーの名前を変更するには、フォルダーをタップして開き、フォルダーの名前をタップして新しい名前を入力します。

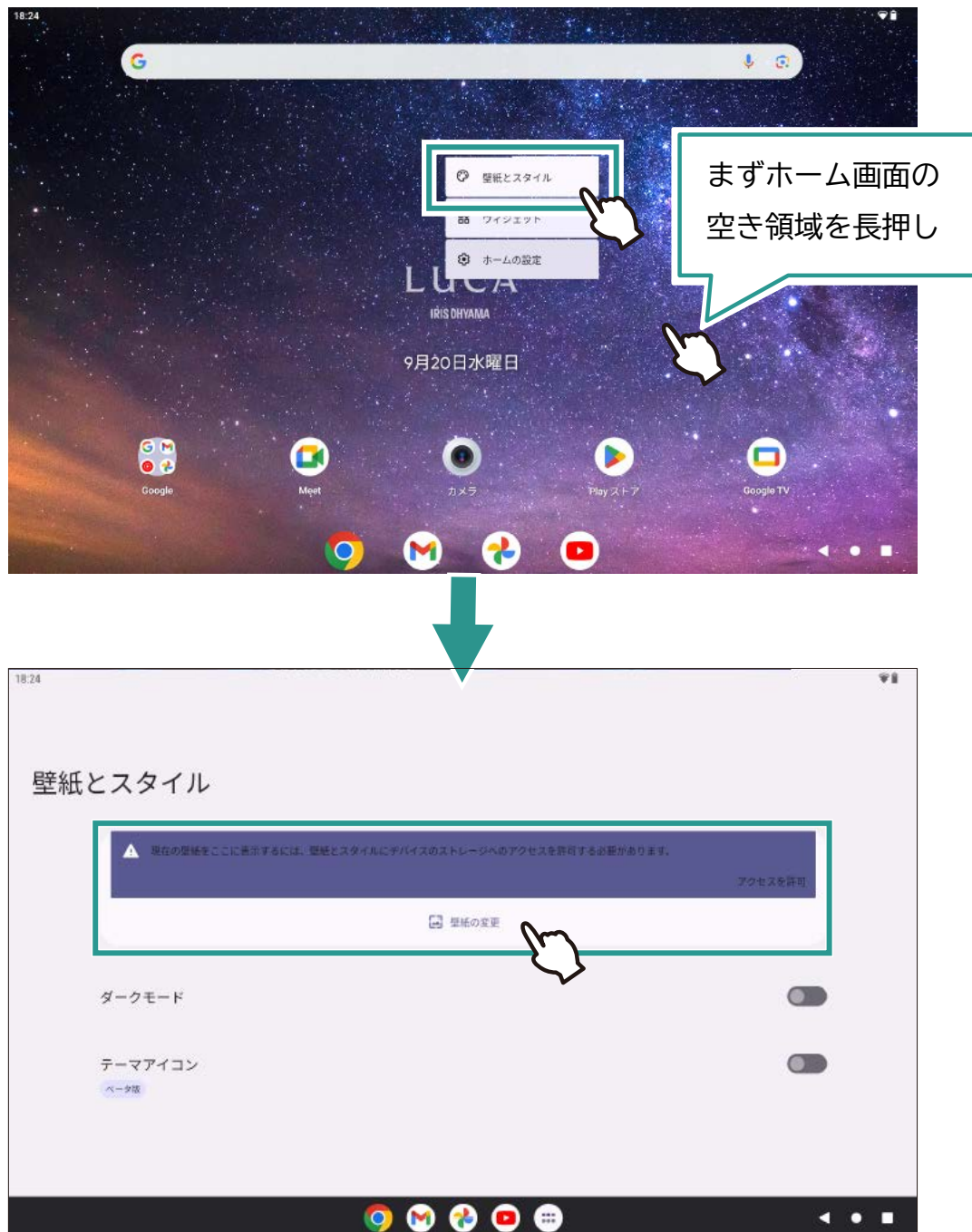


フォルダー内からアプリのアイコンを取り出したいときは、アイコンを長押しして、フォルダーの外にドラッグします。



— 壁紙を変更する

ホーム画面の空き領域を長押しして、[壁紙とスタイル]をタップします。壁紙に使用する画像は、あらかじめ用意されているもののほか、タブレット内に保存された写真から選ぶこともできます。



ーウィジェットを追加する

ホーム画面の空き領域を長押しして、[ウィジェット]をタップすると、すべてのウィジェットが表示されます。追加するウィジェットをドラッグして、ホーム画面上の配置したい位置まで移動させます。



- 追加したウィジェットは、アプリと同様に再配置や削除ができます。

[<前へ P47](#)

アプリについて

本製品には様々なアプリがプリインストールされています。機能の詳細や使いかたについては、関連する Web サイトまたは各アプリのヘルプを参照してください。

関連ページ

- [アプリをインストールする P45](#)
- [ホーム画面のカスタマイズ P54](#)

設定について

[設定]には、タブレットの様々な機能を変更できるメニューがカテゴリ別に用意されています。

※画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

—各設定の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

- [ネットワークとインターネット P65](#)
- [接続済みのデバイス P68](#)
- [アプリ P70](#)
- [通知 P72](#)
- [バッテリー P73](#)
- [ストレージ P75](#)
- [音 P77](#)
- [ディスプレイ P79](#)
- [壁紙 P81](#)
- [ユーザー補助 P83](#)
- [セキュリティ P85](#)
- [プライバシー P88](#)
- [位置情報 P90](#)
- [緊急情報と緊急通報 P92](#)
- [パスワードとアカウント P94](#)
- [Digital Wellbeing と保護者による使用制限 P96](#)
- [Google P97](#)
- [システム P100](#)
- [タブレット情報 P102](#)

[次へ> P65](#)

ネットワークとインターネット

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[ネットワークとインターネット]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



インターネット

Wi-Fi のオン/オフ、ネットワークを追加、保存済みネットワークの設定や Wi-Fi データ使用量の確認ができます。

■Wi-Fi を有効にして Wi-Fi ネットワークに接続するには

オン/オフスイッチをタップして、Wi-Fi を有効にする

- Wi-Fi が有効になると、検出された Wi-Fi ネットワークの一覧が表示されます。
接続する Wi-Fi ネットワークをタップする
- 選択した Wi-Fi ネットワークが保護されている場合は、パスワードなどの認証情報を入力することが求められます。
設定が完了したら[接続]をタップする

■Wi-Fi ネットワークを追加するには

Wi-Fi を有効にする場合、必要に応じて新たな Wi-Fi ネットワークを追加できます。

[+ネットワークを追加]をタップする

ネットワーク名と必要なネットワーク情報を入力する

[保存]をタップする

■ネットワークへの接続を解除するには

以下の手順で、使用しなくなったネットワークへの接続を解除します。

1. Wi-Fi を有効にする
2. Wi-Fi 画面で、接続されたネットワークの名前をタップする
3. 開いたダイアログで[接続を解除]をタップする
([削除]をタップすると保存済みネットワークから削除されます)

■保存済みネットワークを削除するには

保存済みネットワークをタップ→削除したいネットワークを選択→[削除]をタップしてください。

—機内モード

タップすると機内モードのオン/オフが設定できます。

機内モードをオンにして、Wi-Fi を無効にします。

—アクセスポイントとテザリング

タブレットをアクセスポイントとして機能させることで、Wi-Fi の接続を他のデバイスと共有できます。[Wi-Fi アクセスポイント][USB テザリング][Bluetooth テザリング]からお好みに合わせて設定してください。

—データセーバー

データセーバーのオン/オフとその他設定ができます。

—VPN

VPN の設定ができます。

—プライベート DNS

プライベート DNS の設定ができます。

プライベート DNS は、任意の DNS サーバを利用可能にする機能です。

関連ページ

- [設定について P64](#)
- [Wi-Fi の設定 P34](#)

接続済みのデバイス

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[接続済みのデバイス]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— 新しいデバイスとペア設定

新しいデバイスを検索して、ペア設定を行います。

— 保存済みのデバイス

保存済みのデバイスを表示します。

— 接続の設定

■Bluetooth®

Bluetooth®機能は、データの交換や様々な用途で他のデバイスへの接続に使用できる近距離無線通信技術です。

デバイスとペアリング/接続するには

デバイスとデータを交換するには、Bluetooth®機能を有効にして、本製品と対象のデバイスをペアリングする必要があります。

1. Bluetooth®をオンにする
2. [+ 新しいデバイスとペア設定]をタップする

3. 検出されたデバイス名の一覧から、ペアリングしたいデバイスをタップする
ペアリングが成功すると、本製品とデバイスが自動で接続されます。

■キャスト

設定すると、キャスト対応のテレビなどに端末の画面と音声を出力できます。

■印刷

印刷サービスを使用できます。デフォルトの印刷サービスのほか、[+サービスを追加]で印刷サービスを追加して選択することもできます。

■ニアバイシェア

付近の Android 端末または Chrome OS が搭載されているパソコンとのファイル共有のオン/オフ、設定ができます。

送受信側両方で設定が必要になります。意図しないファイルの送信や受信を防ぐため、使用しない時はオフにしておくことを推奨します。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P65](#)

[次へ> P70](#)

アプリ

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[アプリ]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



本製品にインストールされている各アプリの詳細を表示して、データ使用量を管理したりできます。アプリごとに位置情報やカメラへのアクセスなどの様々な権限を付与することができます。

— 最近開いたアプリ

最近開いたアプリを表示します。アプリをタップすると、アプリのアンインストールや様々な設定ができます。

— 全般

■デフォルトのアプリ

デフォルトアプリの設定ができます。

■利用時間

利用時間、受信した通知数、起動した回数を選択し、各アプリ毎に確認できます。

■使用されていないアプリ

使用されていないアプリの表示と、使用されていないアプリへの設定ができます。

■特別なアプリアクセス

アプリへの様々な設定ができます。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P68](#)

[次へ> P72](#)

通知

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[通知]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



アプリ、通知履歴、会話、デバイス、ロック画面などの様々な通知の設定ができます。

サイレントモード

オンにすると大切な人からのアプリの通知やスケジュールの通知のみ受け取るように設定できます。通知の表示オプションで、通知の表示/非表示、通知音の設定ができます。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P70](#)

[次へ> P73](#)

バッテリー

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[バッテリー]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— バッテリー使用量

バッテリーの使用状況が確認できます。

— バッテリーセーバー

バッテリーセーバーのオン/オフとバッテリーセーバーの設定ができます。

バッテリーセーバーをオンにすると、ダークモードがオンになりバッテリーの消費が抑えられますが、一部の視覚効果や特定の機能、ネットワーク接続が制限されるか使用できなくなります。

— 自動調整バッテリー

使用頻度の低いアプリのバッテリー使用を自動的に制限する機能です。

— バッテリー残量

画面右上のバッテリー残量表示のオン/オフを設定できます。オンにすると、残量を%で表示します。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P72](#)

[次へ> P75](#)

ストレージ

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[ストレージ]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— ストレージマネージャ

ストレージ管理ツールの使用のオン/オフを設定できます。

オンにすると、ストレージマネージャがバックアップした写真や動画を本製品から削除します。

写真や動画の削除は、[30 日以上経過]、[60 日以上経過]、[90 日以上経過]から選べます。

— 空き容量を増やす

本製品内の不要なファイルなどを削除して、クリーンアップします。画面に従って操作してください。

不要なファイルを確認、共有することもできます。

— システム、アプリ、画像、ゴミ箱、ドキュメント・その他、ゲーム、音声、動画

各カテゴリをタップすると、それぞれ個別に不要なファイルやアプリの不要なデータを削除できます。

容量の大きい順に表示されます。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P73](#)

[次へ> P77](#)

音

メディア、アラーム音、通知音などの音量や様々な設定ができます。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[音]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



—メディア、アラーム、通知の音量

メディア、アラーム、通知の音量を調節できます。

右端にスワイプするほど音量が大きくなります。左端にすると、メディアと通知の音量はオフ、アラームの音量は最小になります。

—サイレントモード

オンにすると大切な人からのアプリの通知やスケジュールの通知のみ受け取るように設定できます。通知の表示オプションで、通知の表示/非表示、通知音の設定ができます。

—メディア

クイック設定に表示させるプレーヤーを選択します。

— デフォルトの通知音

お好みの通知音を選択できます。

— デフォルトのアラーム音

お好みのアラーム音を選択できます。

— 画面ロックの音、充電時の音、タッチ操作音

画面ロック、充電時の音、タッチ操作音のオン/オフを設定できます。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[＜前へ P75](#)

[次へ＞ P79](#)

ディスプレイ

ディスプレイについての様々な設定ができます。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[ディスプレイ]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— 明るさのレベル

画面の明るさレベルを調節できます。

画面上部のバーを左にスワイプすると暗く、右にスワイプするほど明るくなります。

— 明るさの自動調節

明るさの自動調節のオン/オフを設定できます。オンにすると自動で明るさを調節します。

— ロック画面

ロック画面に表示される通知など、様々な設定ができます。

—画面消灯

タブレットの画面消灯時間を設定できます。

15 秒、30 秒、1 分、2 分、5 分、10 分、30 分、スリープしない、からお好みの時間を設定できます。

—ダークモード

オンにするとバッテリーの消費が抑えられますが、一部の視覚効果や特定の機能、ネットワーク接続が制限されるか使用できなくなります。

—表示サイズとテキスト

タブレットの表示サイズとフォントサイズを調節できます。

—夜間モード

夜間モードのオン/オフが設定できます。オンにすると画面が黄味がかった色になり、薄暗い中でも見やすくなります。黄味の強さも調整できます。

—画面の自動回転

画面の自動回転のオン/オフを設定できます。

—スクリーンセーバー

スクリーンセーバーのオン/オフや起動のタイミングを設定できます。

スクリーンセーバーはカラー、フォト、時計から選択できます。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P77](#)

[次へ> P81](#)

壁紙

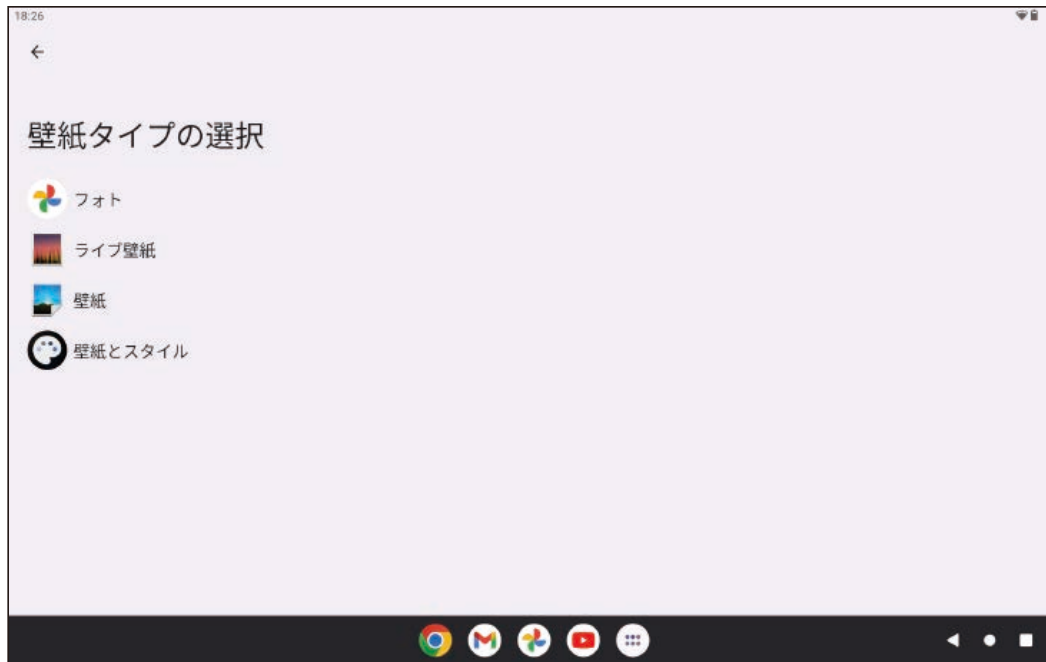
壁紙のタイプを選択できます。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[壁紙]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— フォト

フォトアプリに保存された画像から選択できます。

写真を選択後、画面左上のチェックマークをタップ→ホーム画面、ロック画面、ホーム画面とロック画面から選択します。

— ライブ壁紙

ライブ壁紙とは、アニメーションなどの動く要素が追加された壁紙のことです。何も操作をしていない時に画面にアニメーションが表示されたり、ユーザーの操作に合わせて壁紙が動いたりする壁紙です。アプリをダウンロードして設定します。

選択後、ホーム画面、ロック画面、ホーム画面とロック画面から選択します。

— 壁紙

マイフォト、5種類の壁紙からお好みの壁紙を選択できます。

お好み写真を選択後、画面左上のチェックマークをタップ→ホーム画面、ロック画面、ホーム画面とロック画面から選択します。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P79](#)

[次へ> P83](#)

ユーザー補助

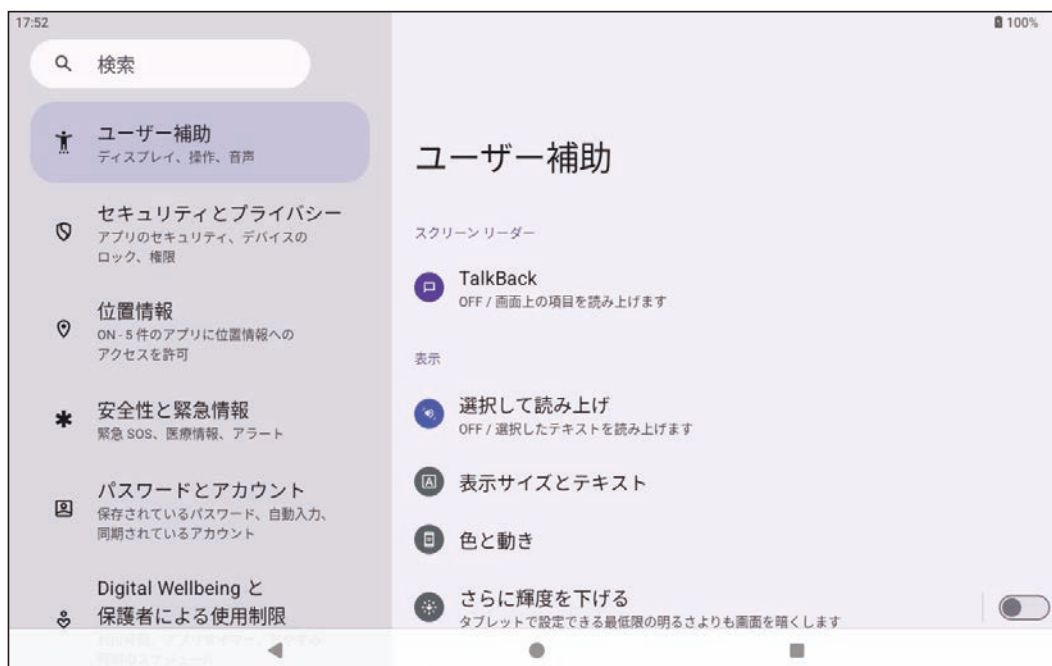
本製品の操作に関して、様々な機能の設定ができます。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[ユーザー補助]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— スクリーンリーダー

TalkBack、選択して読み上げの設定ができます。

TalkBack 動作時はボタン選択がダブルタップに変わるなど操作が変わります。

— 表示

テキストについての設定、輝度の設定、ダークモードのオン/オフ、画面の拡大設定ができます。

— 操作のコントロール

操作のタイミング(時間)やシステム操作などが設定できます。

— 音声

モノラル音声のオン/オフ、オーディオバランスが設定できます。

— 全般

ユーザー補助機能のショートカットやテキスト読み上げの設定ができます。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[＜前へ P81](#)

[次へ＞ P85](#)

セキュリティ

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[セキュリティ]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— セキュリティステータス

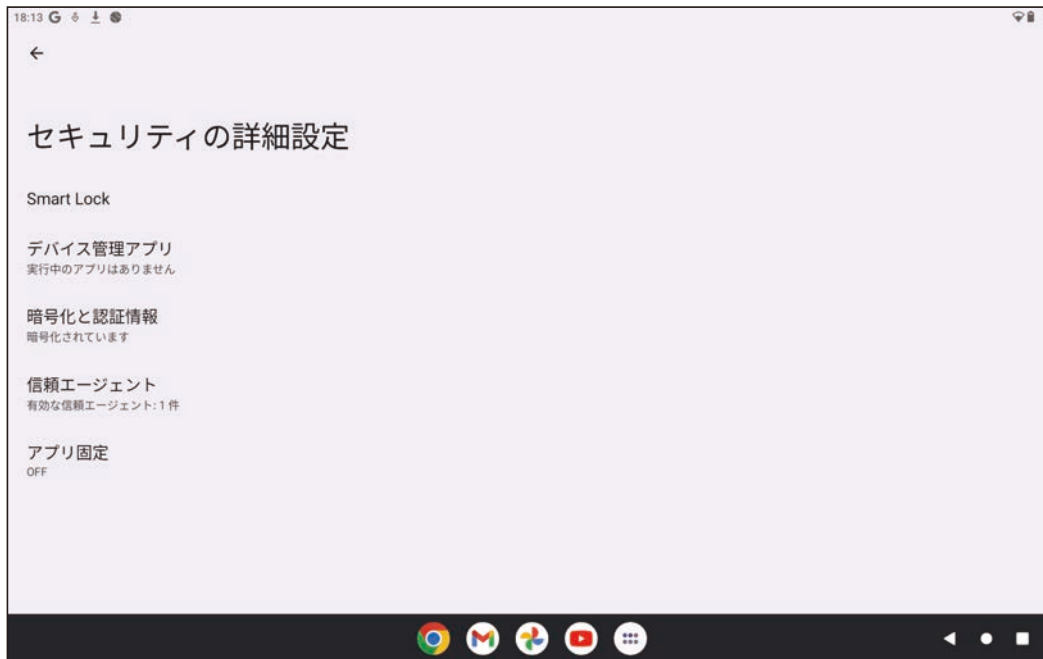
プロテクトやデバイス検索のオン/オフの設定、セキュリティアップデート、システムアップデートなどができます。

— デバイスのセキュリティ

■画面ロック

画面ロックの方法を[なし][スワイプ][パターン][PIN][パスワード]から選択できます。

画面ロックの項目をタップすると、画面ロックの設定ができます。



— セキュリティの詳細設定

■ Smart Lock

スマートロックとは、本製品を持ち運んだりするときにロックを解除したままにする機能です。持ち運び検知機能、信頼できる場所、信頼できるデバイスなど設定できます。

※画面ロックの方法が「なし」の場合は設定できません。

■ デバイス管理アプリ

「デバイスを探す」アプリのオン/オフが設定できます。

■ 暗号化と認証情報

本製品の暗号化や、認証情報の確認や設定、証明書のインストールなどができます。

■ 信頼エージェント

信頼エージェントのオン/オフを設定できます。

※画面ロックの方法が「なし」の場合は設定できません。

■ アプリ固定

アプリ固定機能のオン/オフが設定できます。オンにすると、現在のアプリを表示したままにすることができます。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P83](#)

[次へ> P88](#)

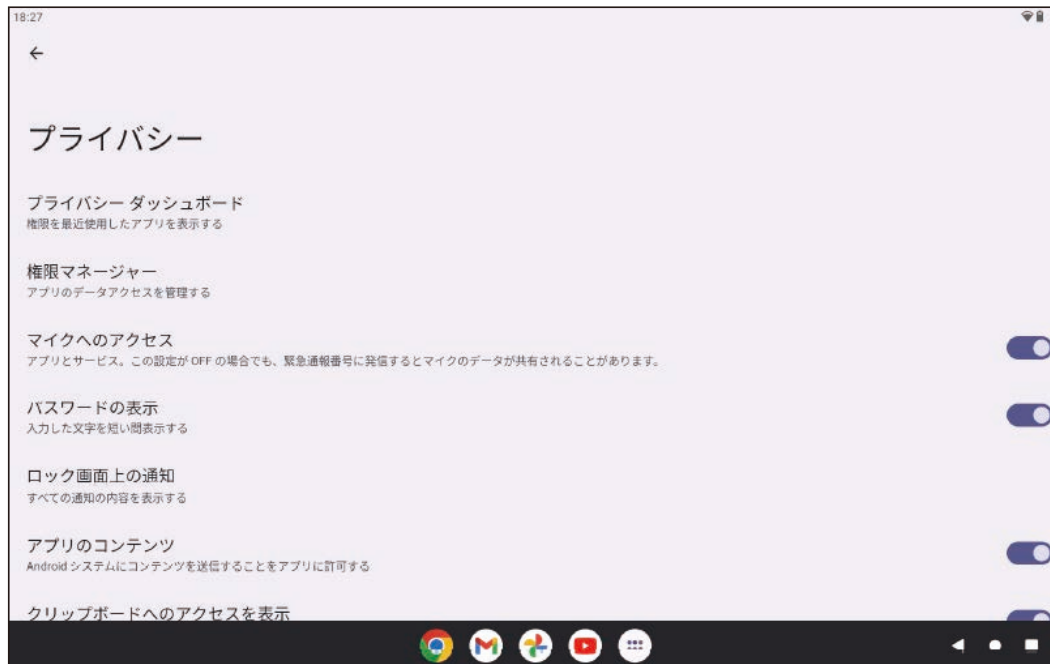
プライバシー

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[プライバシー]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



プライバシーダッシュボード

プライバシーダッシュボードの確認や設定ができます。

プライバシーダッシュボードとは、本製品にインストールされたアプリが、位置情報、カメラ、マイクなどにいつアクセスしたか、タイムラインのように表示する機能です。

権限マネージャー

カメラ、カレンダーなど、様々な機能への権限設定ができます。

マイクへのアクセス

マイクへのアクセスのオン/オフが設定できます。

パスワードの表示

パスワードの表示のオン/オフが設定できます。

— ロック画面上の通知

ロック画面上の通知の設定ができます。[すべての通知の内容を表示する][通知は表示するがプライベートな内容はロック解除後にのみ表示する][通知を一切表示しない]から選択できます。

— アプリのコンテンツ

Android システムへのコンテンツ送信のオン・オフを設定します。

— クリップボードへのアクセスを表示

クリップボードへのアクセスのオン/オフが設定できます。

オンにすると、クリップボードにコピーしたテキストや画像にアプリがアクセスするとメッセージで通知します。

— Google の自動入力サービス

Google の自動入力のオン/オフの設定や、自動入力について様々な設定ができます。

— アクティビティ管理

Google の WEB やアプリについて、様々なアクティビティの設定ができます。

— 広告

広告についての設定ができます。

— 使用状況と診断情報

使用状況と診断情報のオン/オフが設定できます。オンにすると、本製品やアプリの使用状況を Google に自動送信します。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P85](#)

[次へ> P90](#)

位置情報

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[位置情報]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— 位置情報を使用

位置情報を使用のオン/オフ設定ができます。

— 最近のアクセス

最近、位置情報にアクセスしたアプリの一覧を表示します。

— アプリへの位置情報の利用許可

アプリそれぞれへ位置情報のアクセスの設定ができます。

[アプリの使用中的み許可][毎回確認する][許可しない]から選択できます。常に許可が設定可能なアプリについては、[常に許可]も選択できます。

※一部のアプリは[正確な位置情報を使用]のオン/オフも設定できます。

— 位置情報サービス

Wi-Fi のスキャン、緊急位置情報サービス、現在地の共有機能など、位置情報サービスの様々な設定ができます。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P88](#)

[次へ> P92](#)

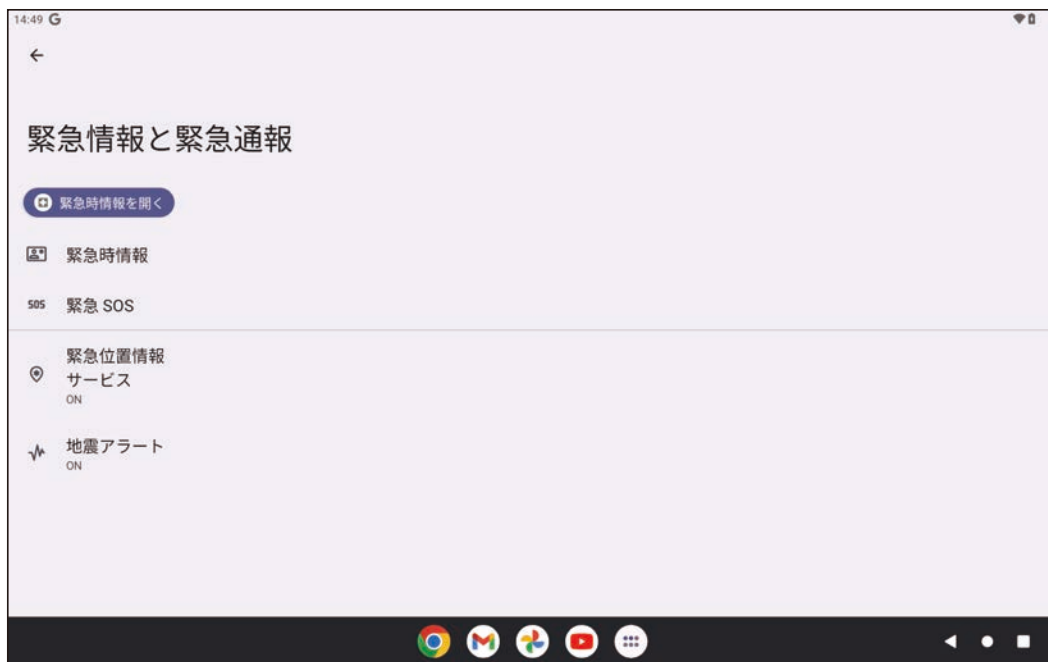
緊急情報と緊急通報

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[緊急情報と緊急通報]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— 医療に関する情報

医療に関する情報の登録と確認、緊急時情報(名前や連絡先など)の登録や確認ができます。

— 緊急連絡先

緊急連絡先の追加ができます。

— 緊急 SOS

緊急 SOS のオン/オフ、カウントダウンアラームのオン/オフなどができます。

— 災害情報アラート

災害情報アラートのオン/オフができます。

— 緊急位置情報サービス

緊急位置情報サービスのオン/オフができます。

— 地震アラート

地震アラートのオン/オフができます。

※一部の機能が利用できない場合があります。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[＜前へ P90](#)

[次へ＞ P94](#)

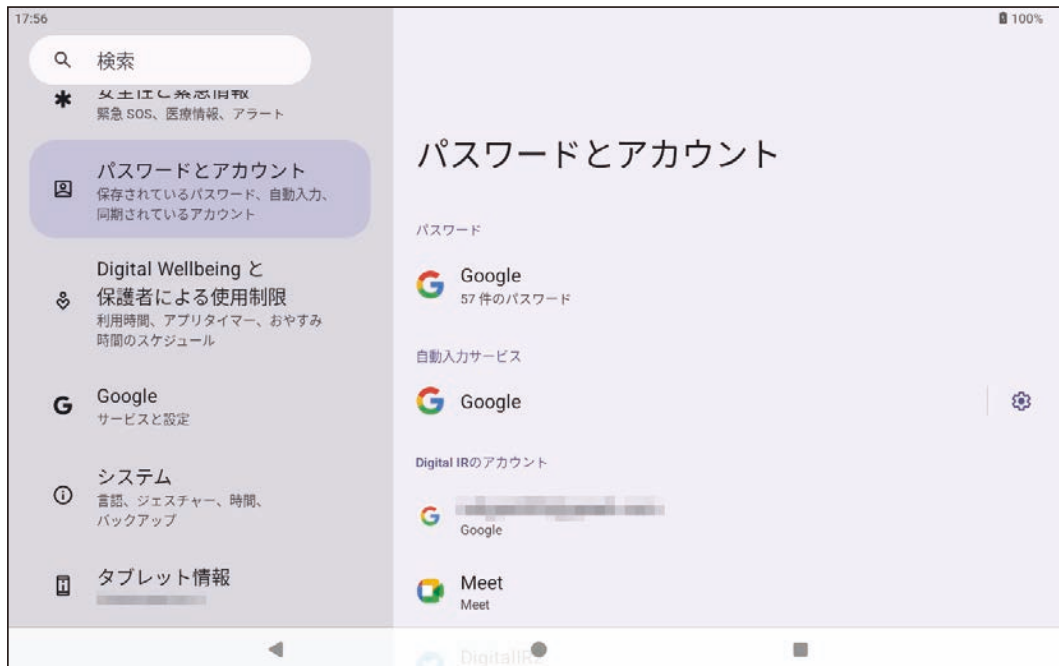
パスワードとアカウント

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[パスワードとアカウント]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— パスワード

Google アカウントで保存したパスワードの確認、変更、削除などができます。

— 自動入力サービス

Google の自動入力のオン/オフの設定や、自動入力について様々な設定ができます。

— 所有者のアカウント

アカウントの設定や各種カスタマイズ、アカウントの削除などができます。

— +アカウントを追加

アカウントの追加ができます。画面にしたがって操作してください。

— アプリデータを自動的に同期する

アプリデータの自動同期のオン/オフを設定できます。オンにすると、アプリデータが自動更新されます。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[＜前へ P92](#)

[次へ＞ P96](#)

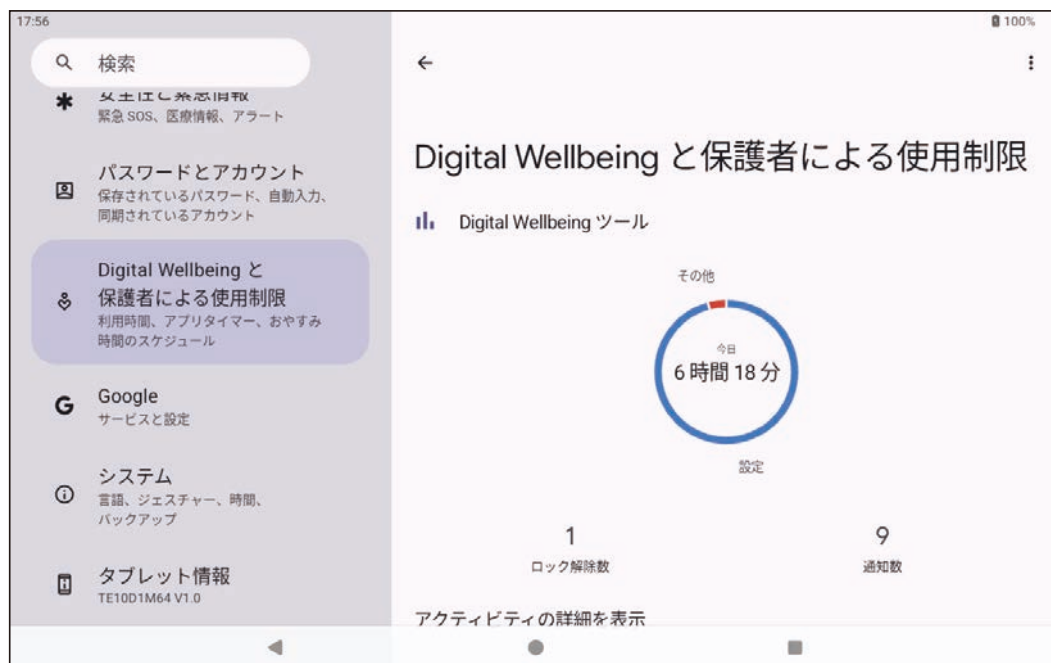
Digital Wellbeing と保護者による使用制限

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



ロック解除の頻度や各アプリの使用時間など、本製品の使用状況を確認でき、使用習慣改善のための情報として利用できます。また、未成年の使用者向けに、保護者が本製品の使用制限を設定することもできます。

また、タブレットを使いながら歩いていると、周囲に気を配るよう注意を促す「前方注意」の設定もできます。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P94](#)

[次へ> P97](#)

Google

Google アカウントの管理や、設定などができます。

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[Google]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— Google アカウントの管理

登録されている Google アカウントの管理など様々な設定ができます。

— Google アプリの設定

検索やアシスタントなど、Google 関連のアプリの詳細設定ができます。

— セットアップと復元

[仕事用プロファイルの設定]、[付近のデバイスの設定]、[連絡先の復元]の設定などができます。

— デバイス、共有

[Cast のオプション][デバイス][ニアバイシェア]の設定ができます。

— デバイスを探す

【「デバイスを探す」を使用】のオン／オフが設定できます。

オンにすると、紛失した場合にデバイスの位置検索、ロック、リセットを行えます。

— バックアップ

データのバックアップの設定ができます。

ストレージの管理、バックアップのオン／オフ、アプリや写真と動画、デバイスの設定、Google アカウントのバックアップの詳細を設定できます。

— 保護者による使用制限

保護者による使用制限を設定できます。

保護者：画面右下の[使ってみる]→[保護者]→画面にしたがって制限項目を設定します。

お子様：[使ってみる]→[お子様]を選択するとお子様のアカウントでログインして、使用できる機能が制限されます。

— 共有データに基づくパーソナライズ

時計などのアプリや、デバイスの連絡先などの共有データのオン／オフが設定できます。

— 広告

広告についての設定ができます。

— 自動入力

Google の自動入力のオン／オフの設定や、自動入力について様々な設定ができます。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P96](#)

[次へ> P100](#)

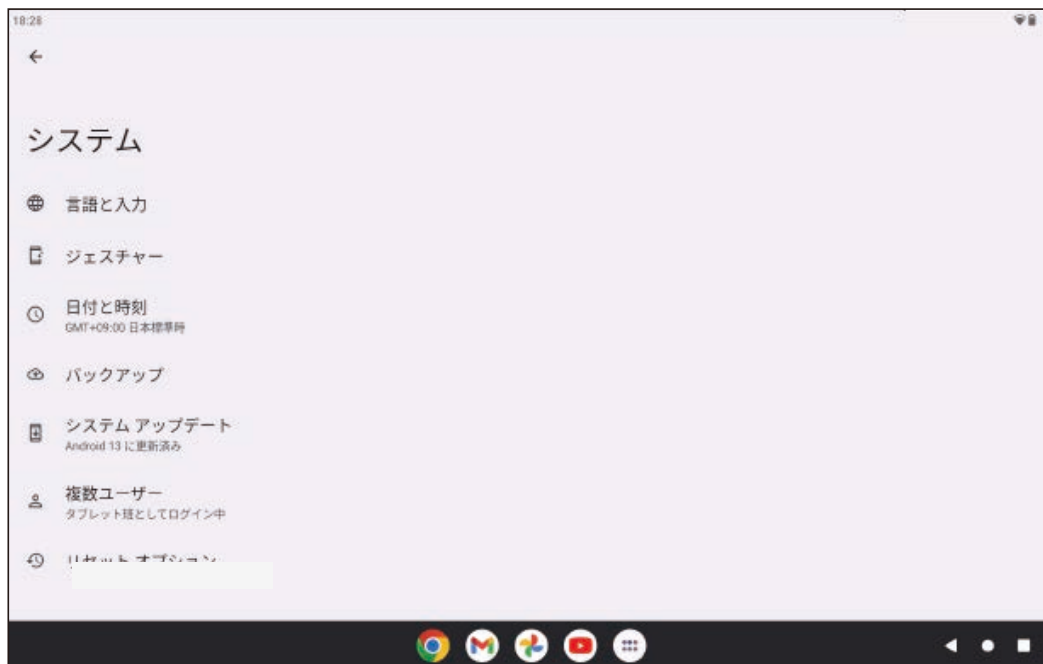
システム

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。



をタップ→[システム]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



— 言語と入力

本製品で使用する言語の設定、画面キーボードのオン/オフや設定、スペルチェックのオン/オフ、単語リストの設定、ポインタの速度設定、テキスト読み上げの設定ができます。

— ジェスチャー

[カメラをすばやく起動]や[システムナビゲーション]など、ジェスチャーについての設定ができます。

— 日付と時刻

本製品の日付と時刻の設定ができます。[日時を自動的に設定]から[ネットワークから提供された時刻を使用する]、[GPSから提供された時刻を使用する]、[OFF]の設定ができます。[OFF]に設定した場合は、手動で[日付]と[時刻]から設定してください。

また、タイムゾーンの設定、24 時間表示のオン/オフ([言語/地域で一般的な形式を使用する]がオフに設定されている時のみ有効)などが設定できます。

— バックアップ

データのバックアップの設定ができます。

ストレージの管理、バックアップのオン/オフ、アプリや写真と動画、デバイスの設定、Google アカウントデータのバックアップの詳細を設定できます。

— システムアップデート

Android™のバージョンの確認とアップデートができます。[アップデートをチェック]をタップすると、バージョンの確認ができます。

※本製品 TM102M4N2-B の Android バージョンは 13 です。

— 複数ユーザー

複数ユーザー使用のオン/オフ、ゲストやその他のユーザーの追加、[ロック画面からユーザーを追加]などができます。

— リセットオプション

以下の項目からお好みのリセットを選択すると、各種リセットできます。

充電が 30%以下になるとリセットできません。リセットするには充電してください。([充電する P29](#))

■Wi-Fi、Bluetooth®をリセット

■アプリの設定をリセット

■全データを消去(出荷時リセット)

※リセットする時は、必要に応じて事前に Google アカウント情報の確認、バックアップを取っておいてください。

関連ページ

- ・ [設定について P64](#)

[<前へ P97](#)

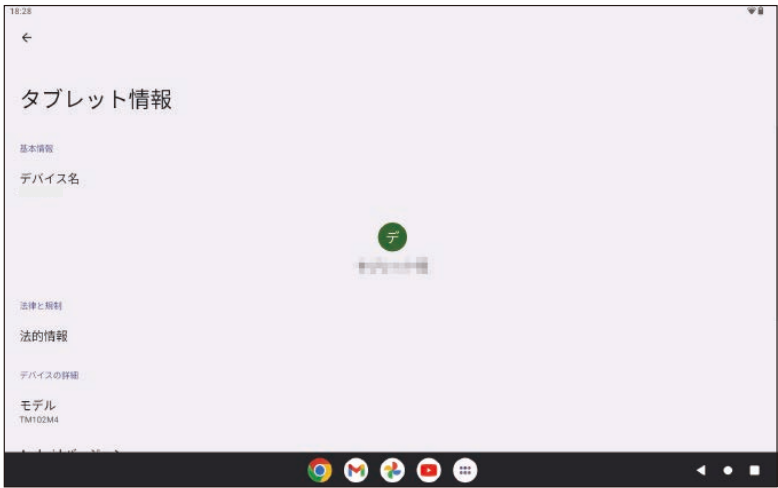
[次へ> P102](#)

タブレット情報

画面構成、操作方法などは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

 をタップ→[タブレット情報]

通知パネルとクイック設定パネルからでも設定画面を表示できます。(通知パネルとクイック設定パネル P27)



本製品についての情報の確認や設定ができます。

法的情報や、Android™のバージョン、Bluetooth®アドレス、稼働時間、ソフトウェアのバージョン(ビルド番号)などが確認または設定できます。

— 法的情報

サードパーティ ライセンス、Google 利用規約、Google Play システム アップデートのライセンス、システムの WebView ライセンスを確認できます。

	リチウム電池を使用、リサイクルを促進する表示です。
	無線に関する技術基準適合の表示です。
	電磁妨害波に関する技術基準適合の表示です。

関連ページ

- [設定について P64](#)

[<前へ P100](#)

お手入れ

本体の汚れを落とすときは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

！お願い

- ・ 中性洗剤は使用しないでください。
- ・ ディスプレイの汚れを落とすときは、化学薬品や洗剤は使用しないでください。
- ・ 乾いた布で強くこすったり、研磨剤やクレンザー、ベンジン、アルコールなどの使用は、表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- ・ タブレット本体が雨や湿気に当たったときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ 電子レンジやオーブン、ドライヤーで乾かさないでください。

こまったときは

よくあるトラブルについて、代表的な例と原因/ 処置を紹介します。ここに挙げた処置で解決しない場合は、アイリスコール ([0800-111-3155](tel:0800-111-3155)) にご連絡ください。

！ お願い

- ・ タブレットのパフォーマンスを高めるために、不要なファイル、アプリを削除してください。
- ・ タブレットのソフトウェアは常に最新のバージョンにしてお使いください。ソフトウェアの更新は、 > [システム] > [システムアップデート] で行えます。

ポイント

- ・  > [システム] > [リセットオプション] > [全データを消去(出荷時リセット)] で、タブレットをリセット(工場出荷時の状態に初期化)できます。リセットすると、タブレットのデータがすべて失われます。リセットの前に、データをバックアップすることを強くおすすめします。また、充電が 30% 以上ないとリセットできません、必要に応じて充電してください。

関連ページ

- ・ [こんなときは P106](#)
- ・ [初期化する P110](#)

こんなときは

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— タブレットの電源が入らない、電源が勝手に落ちてしまう

→ バッテリー残量が不足していませんか？

- ・ 20 分以上充電し、電源を入れ直してください。([充電する P29](#))

— microSD カードを認識しない

→ microSD カードは正しく取り付けられていますか？

- ・ microSD カードを正しく取り付けてください。([microSD カードの取り付け・取り外し P32](#))

— 画面に電源オン/オフのアニメーションが繰り返し表示され、ホーム画面が表示されない

→ サードパーティ製アプリが原因で異常な動作をしているかもしれません。

- ・ 電源ボタンを長押しして、再起動してください。([基本操作\(本体\) P38](#))

— 充電できない

→ 接続が外れていませんか？

- ・ コンセント、充電器、タブレットの各接続を確認してください。

→ バッテリーが完全に放電されている可能性があります。

- ・ 20 分以上充電し、電源を入れ直してください。([充電する P29](#))

→ 充電が適正な周囲温度(0℃～40℃)で行われていますか？

- ・ 通常の条件下(0℃ ～ 40℃)で充電を行ってください。([充電する P29](#))

→ 端子が破損していませんか？

- ・ USB Type-C™ ポートや充電器の端子がご使用中に破損した場合は、保証の対象外になります。

— タブレットとパソコンが通信できない

→ お使いのパソコンの USB ポートが故障していませんか？

- ・別の USB ポートを使用してください。

→パソコンに USB ドライバーが適切にインストールされていますか？

- ・ご使用のパソコンの取扱説明書を確認してください。

—新しいファイルやアプリをダウンロードできない

→内部ストレージの空き容量が不足していませんか？

- ・不要なファイルやアプリを削除するなどして、ダウンロードに必要な空き容量を確保してください。 → [ストレージ] → [空き容量を増やす] から空き容量を増やしてください。(ストレージ P75)

→Wi-Fi に接続していますか？

- ・ → [ネットワークとインターネット] → [Wi-Fi] をタップして、使用する Wi-Fi を選び、オンにしてください。(Wi-Fi の設定 P34)

—画面をタップしたときの画面の反応が遅い

→タブレットに大量のデータが保存されていませんか？

- ・不要なファイルやアプリを削除するなどして、必要な空き容量を確保してください。 → [ストレージ] → [空き容量を増やす] から空き容量を増やしてください。(ストレージ P75)

—Bluetooth®機能経由で接続したい端末から検出されない

→Bluetooth®機能がオフになっていませんか？

- ・ → [接続済みのデバイス] → [接続の設定] → [Bluetooth] から Bluetooth®機能を ON にしてください。(接続済みのデバイス P68)

→本製品が Bluetooth®機能の検出範囲外にありませんか？

- ・接続したい端末の近くに本製品を移動させてください。(接続済みのデバイス P68)

→接続したい端末は検出可能になっていますか？

- ・接続したい端末を検出可能にしてからペア設定してください。

—バッテリーの減りが非常に早い

→画面が明るすぎませんか？

- ・  →[ディスプレイ]→[明るさのレベル]で明るさを調整してください。(ディスプレイ P79)

→メールの自動チェックを頻繁に行っていないですか？

- ・ メールの自動チェック間隔を長い時間に設定してください。

→ニュースや気象情報の更新を頻繁に行っていないですか？

- ・ ニュースや気象情報の更新を手動に設定するか、自動の場合は更新間隔を長い時間に設定してください。

→バックグラウンドでアプリが動作し続けている

- ・ 長期間使用しないアプリをバックグラウンドで動作させている場合は、アプリを終了してください。
- ・ 必要のないときには、Bluetooth[®]、Wi-Fi、GPS をオフにしてください。

—リセットできない

→充電が 30%以下になっている

- ・ 充電が 30%以下になるとリセットできません、充電してください。(充電する P29)

—タブレットが熱い

→CPU がデータを処理する際に発熱している

- ・ 異常ではありません。動作を終了し、時間を置いてください。しばらくすると、通常の温度に戻ります。

—データ初期化の実行後、Google アカウント情報を入力しないとタブレットを使用できない

- ・ リセットの実行後、リセット前にこのタブレットで使用していた Google アカウントの既存情報を入力する必要があります。Google アカウントの既存情報を忘れてしまった場合、Google アカウントのリカバリを実行してください。(パスワードとアカウント P94)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコール([0800-111-3155](tel:0800-111-3155))にご連絡ください。



警告 ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

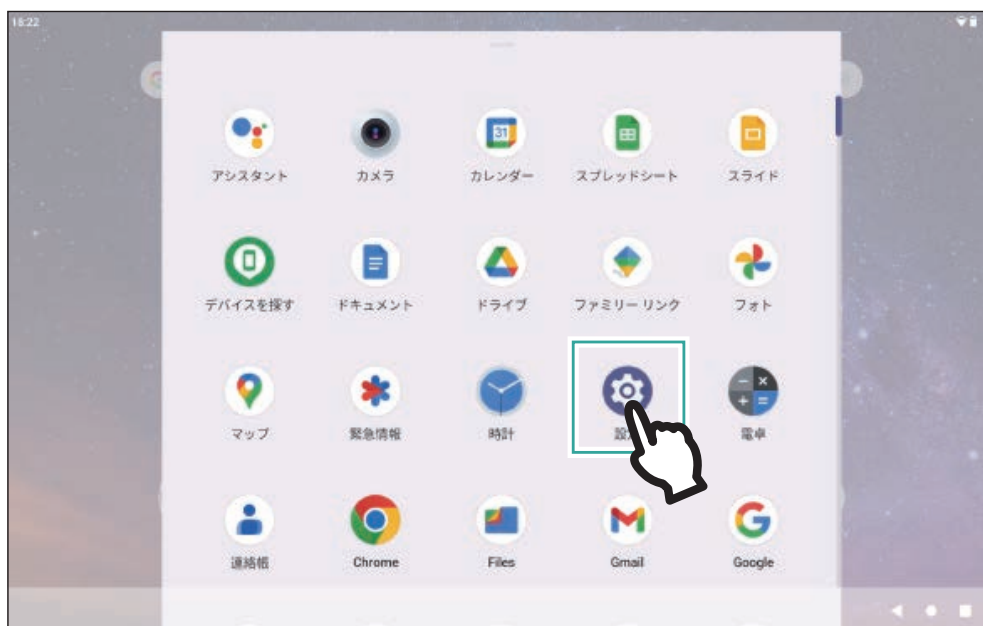
関連ページ

- [こまったときは P105](#)
- [初期化する P110](#)

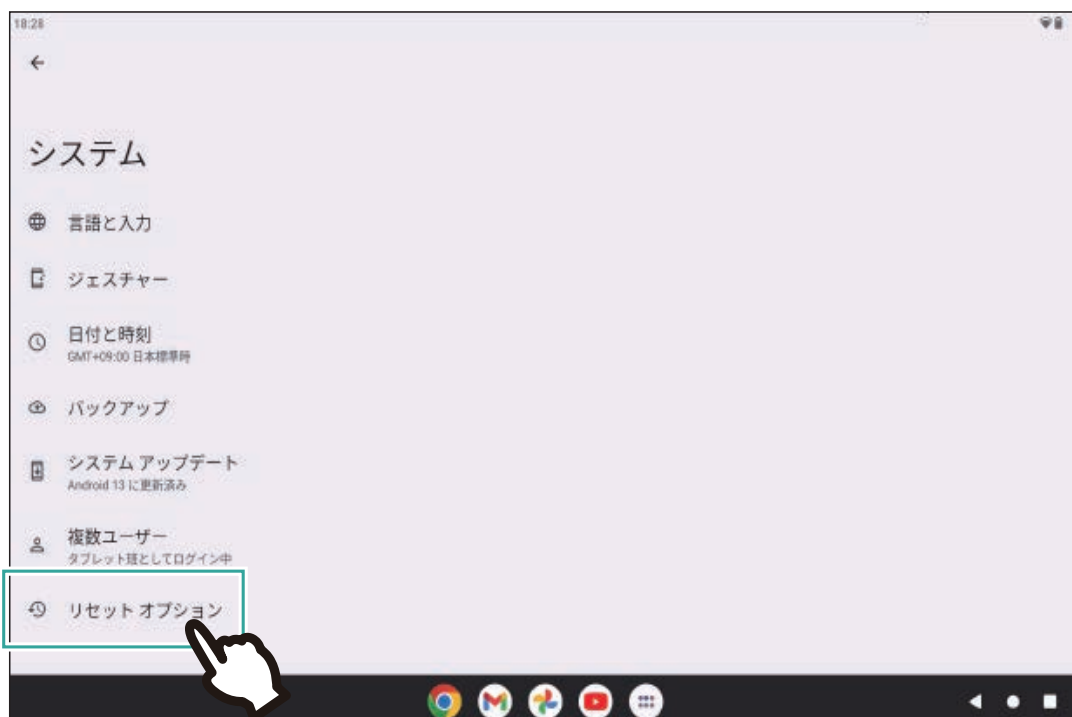
初期化する

タブレットの充電が 30%以下だとリセットできません、あらかじめ充電状況を確認してください。(充電する P29)

 をタップする

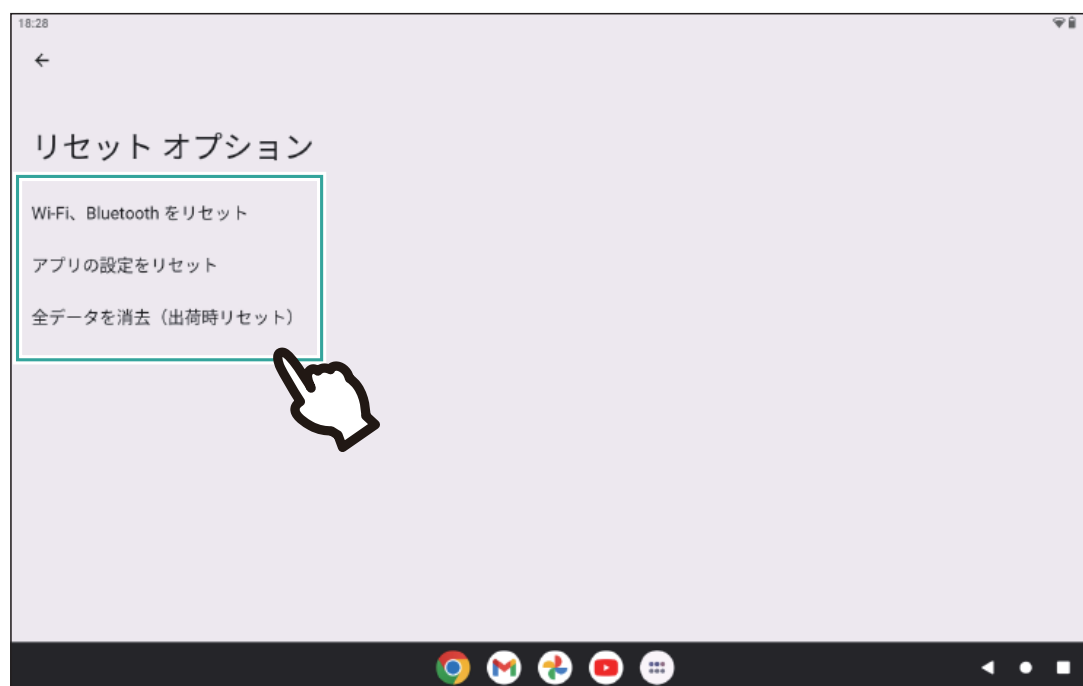


[システム]→[リセットオプション]をタップする



[Wi-Fi、Bluetooth をリセット][アプリの設定をリセット][全データを消去(出荷時リセット)]の中から
お好みのリセット方法を選ぶ

3



4 画面の指示にしたがってリセットする

関連ページ

- [こまったときは P105](#)
- [こんなときは P106](#)

その他の情報

仕様

— タブレット本体

型番	TM102M4
寸法	約 243x166.5x8.7mm（突起部除く）
質量	約 588g
付属品	・ USB ケーブル(Type A-Type C)×1 約 1m ・ カードスロットピン×1 ・ クイックスタートガイド×1 ・ 保証書×1
OS バージョン	Android™ 13
ディスプレイ	10.1 インチ 液晶(1920×1200 ピクセル)
バッテリー容量	7100mAh
CPU	MT6769(8 コア)
内蔵 RAM 容量	4GB
内部ストレージ容量	64GB
インカメラ画素数	約 500 万画素
アウトカメラ画素数	約 1300 万画素

Wi-Fi	2.4GHz/5GHz
Bluetooth® Version	5.0
定格入力	9V1.67A ※定格に合った充電器をご使用ください。
外部接続端子	・ USB Type-C™ ポート(USB 2.0) ・ φ3.5 イヤホンジャック
対応 microSD カード	最大 512GB UHS-II 非対応
WideVine	L1

関連ページ

- ・ [サポート情報 P116](#)

保証とアフターサービス

使いかた、お手入れ、修理などは、まずお買い上げの販売店にご相談ください。

販売店にご相談ができないときは、[アイリスコール P116](#) (📞 [電話をかける](#))にご連絡ください。

— 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも無償交換に応じられない場合がありますので、大切に保管してください。

— 保証期間

保証期間は、保証書に記載されている期間です。

保証期間内に自然故障した場合は、保証規定にしたがって無償交換させていただきます。

— 保証期間経過後

お買い上げの販売店または[アイリスコール P116](#) (📞 [電話をかける](#))にご相談ください。

— アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P116](#) (📞 [電話をかける](#))にご連絡ください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ P116](#)

商標

- Google、Android、Google Play およびその他の関連するマークとロゴは Google LLC の商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。アイリスオーヤマ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。
- USB Type-C™は USB Implementers Forum の商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- microSD は SD-3C LLC の商標です。
- 記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

アイリスコール：[0800-111-3155](tel:0800-111-3155)（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

※土日祝日の 12:00～13:00 は受付を停止いたします

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>